京城日報

（年中無休刊）

本紙定價 每號一部金四錢▲郵稅金拾五錢 壹ヶ月郵稅前金壹圓▲三ヶ月同三圓▲六ヶ月同六圓▲一ヶ年同拾貳圓

廣告料 五號十四字詰一行一圓五拾錢 特別二回同二圓▲三號七字詰同三圓▲四號九字詰同一圓

發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番二 振替京城三〇〇番

十一月八日夕刊（朝夕刊併せて八頁）

我代表 十時間制提案
實施期は一九二三年七月

勞働會議に於ける我政府代表者は十月三十日協議會を開き、八時間制を除外し十時間制を執り其實施期を一九二三年七月と爲すべきことを提案するに決せり（華盛頓電報）

米人態度冷淡

勞働會議に對する一般米人の態度は冷淡を極む（華盛頓電報）

徐總統和議悲觀

南北和議問題は遲々として進まず局部和議も意の如くならず徐總統は前途を悲觀し毎日作詩自適の風あり總統府某大官の談によれば徐總統は毎日詩數十首を作り以て悶を遣りつゝありと但し上海の王揖唐氏は和議の前途を樂觀し南北問題は局部和議の方法緒に就ける旨電報し來れり（北京電報）

米支印紙借款中止

商議進捗しつゝある米支印紙借款は內外に於ける反對猛烈なる爲め遂に中止するに至れり（北京電報）

來年度歲入不足額補塡案外容易
剩餘金增稅增收に依り

大正九年度一般會計歲出豫算は總額に於て八年度に比し二割增加の十二億六千萬圓と豫算閣議に於て決定したるが歲入に關しては先づ八年度限り自然消滅に歸する戰時利得稅九千萬圓並に歲出の膨脹に基づく二億圓合計二億九千萬圓の財源を新たに捻出すべき必要を生じたるが差當り戰時利得稅に依り九年度に於て徵收上の手續きに依り繰入れられたる三千萬圓を徵收すべきに依り結局二億六千萬圓を得ざるべからず然るに恰も好し八年度に於ては七年度國庫剩餘金三億五千萬圓より二億五千萬圓を控除するも尚ほ一億圓は九年度の財源に充當し得らるべく此の一億圓を前記歲入不足額たる二億六千萬圓より除く時は即ち眞の歲入不足額は一億六千萬圓なるが是れに對して增收の途あるは織物消費稅の增收一千萬圓煙草專賣値上に依る益金增收一千萬圓酒造稅石二十三圓に對し三割上げ三十圓位とし是より生ずるもの三千萬圓郵便料金値上に依る增收二千萬圓にして是れを合算すれば總計七千五百萬圓の增收となり而して殘額八千五百萬圓は所得稅及び印紙稅の改正と今回新に設けらるべき超過利得稅及び會社銀行重役賞與金並に配當金に課せんとする新稅に依り捻出せられ歲入不足補塡は案ずるより生むが易く行はるべしと（東京電報）

兩大將西下

陸軍特別大演習西軍司令官秋山大將は國司參謀長其の他を隨へ七日午後九時東京驛發汽車にて演習地に向ひ又上原參謀總長も同日午後七時出發したるが九日頃迄の間に陸軍の諸星續々西下すべし（東京電報）

支那公使着期

新任駐日支那公使劉鏡人氏は十二月初め赴任すべし（北京電報）

日銀帳尻

十一月六日の日銀帳尻左の如し（東京電報）

發行高	一,二〇〇,二〇一（千圓）
正貨準備	八〇五,六三三
限外發行	一七四,五六七
貸出高	三七五,二九一

總督官教師招待

齋藤總督は八日午後四時半總督官邸に於いて目下京城に開催中のメソヂスト年會に參列せる宣教師代表者を招待し茶菓の饗應を爲したり

北露西亞の近情（上）
オムスク露紙所載

近著のオムスク、ルースコエデーロ紙はアルハンゲルスク政府前內相ザエーイー、イグナチエフ氏の語れる所として北露の事情を左の如く報ぜり（鮮銀哈爾賓支店員抄譯）

英軍と國防

英軍が北露より撤退せりとの新聞記事が眞なりやとの質問に對し『イグナチエフ』氏答へて曰く七月末（露曆）英軍司令官より

英軍撤退

に關する公文を受領せり、引揚に關する原因は英本國に於ける對內政策に依るものなり、英國勞働者は英國が露國の內事に干涉することに對し反對の意を表せしにより政府は之に從ひ遂に軍隊を引揚ぐるに至れるものなり、七月末即ち引揚當時『ムルマン―アルハングリスク』戰線に於ける軍隊中約四分の三は露軍にして英軍は僅に四分の一を占む、而して司軍の司令權は英軍にして『アイロンサイド』將軍之を指揮す、戰線に於ける軍は常に互に良好なる聯絡を保ち六軍二區分せられ各軍の司令官は英將校之に當れり英軍撤退後は露軍之に代ること勿論にして彼等は

相當に武裝

せられあり、英兵の引揚後と雖も、北露に對する英國側より援助は斷絕するものにあらずして今は主として軍需品の供給を受くる筈なり、現に英軍運送船に各種の軍需品を滿載し來れり次に英軍引揚後一般に如何なる影響を與へたるやに關して曰く英軍の引揚は相當大なる影響を與へたること勿論なり今之を積極的方面より觀察するに今日に於ては軍の指揮權は完全に吾軍の手に歸せるを以て過激派軍の討伐に關し必要なる行動を採る自由を有す以前に於ては軍事に關し露英間意見を異にしたることあり 吾政府としては

積極的に

當初の政策に猛進せざるべからざる必要ありたり、攻勢に出づることも必要なりき、市、洲の占領、人民の開放、動員等を行ふは最も緊急なる事項に屬し斯くして前進せざるべからざりき。英軍は單に小なる範圍に於ける軍事行動のみに偏したる故にや攻勢に出でず、而も赤軍をして鞏固ならしむる策をも採らず十一ヶ月間無爲殆んど同一地點に駐屯したるに止まれり。又消極的方面より觀れば英軍の撤退は往々にして恐慌を惹起し、英軍が政府にも撤退を提議せりと迄種々の風說傳はれり、政府も

一時動搖

するを免れざりき、農民議會、市、各種團體の代表者の會議に於て滿場一致英軍が駐屯を繼續せられんことを議決せし程なり今や露軍は武裝せられ必要なる軍需品の供給は完全に行はれたり、軍は專ら募勇軍より成り動員兵も幾分あり

民心の傾向

最初一般に甚だ良好なりしが漸次不良に傾けるは遺憾なり、不良分子に對しては大仕掛の捕縛をも行へり、一言すれば民心は一般に面白からざる方向に進むもの、如し

勢力範圍

北露政府の勢力範圍に關し『イグナチエフ』氏曰く現在の北露政府の勢力は『アルハンゲリスク』全州（シエンクルスキー郡を除く）『ムルコン』縣（不凍港を有する）オロネッカヤ縣、オロゴドスカヤ縣の一部（ドウイナ河流域及びヤレンスカヤ郡）等にして之等の北露各地は確實に勞兵より及び赤衞軍の手より脫したるものなり

辭令

今回左の通り辭令あり

遞信事務官補 大田郵便局在勤 江越米次郎
任遞信事務官補（六等）
宮崎郵便局長を命す

殖鐵社長內定
松平東拓理事

資本金一千萬圓の朝鮮殖産鐵道社長には小原前農商工部長官の呼び聲一部より出で或は形勢の變化なきやを思はしめたるが七日東京に於て東拓三菱兩系統首田金三郞山本悌次郞氏等の發起人會を開きし結果社長專務その他の重役も全部現發起人中より選出する事に決定したる旨在京城發起人の許に入電あり右の結果社長は創立委員長松平子政府の認可を受け上之れに當るべく專務は西島東拓參事に賀田直治氏は監査役たる事に內定し小原氏は啻のみに留まる事となれる模樣なり。

經濟的經營
松平創立委員長談

殖鐵の社長として小原新三氏が如何なる考へを有つてゐられるか私は知らぬ又私自身が此の會社にドンナ關係を有つのか株式の選擧政府の認可等色々の事情もあるので分らない然し不肖ながら創立委員長として今日に至つた以上創立總會を開いて社長が決定しその社長に事務の繼ぎをなす時は出來得る限り經濟的の經營を續くるやうに申し繼ぎをしたい唯技術の方はコレは三菱の方から相當の人に入社して貰つて十分やらねばならぬけれど事務の方は少數の有爲の人で多くの仕事をなすやうにさせたい事務を除けば社長の如き又他の重役の如き責任は十分に負ふが報酬とか云ふものはホン名義だけにして極めて堅實にすべての事を行ひたいと思ふ初めより徒らに道具建を大にする事は私は殖鐵の如き會社として避ねばならぬ事と思ふ序に發起人は何れも重役の椅子に對し謙讓して他人を推すの態度をとつてゐる結局何人が出るとも平穩に行くであらう

評議員選擧場

來る十二月一日施行さるべき京城商業會議所評議員改選の場所は長谷川町の新築事務所にて二級選擧は午前九時より午後一時迄一級選擧は午後三時より午後四時迄に行はれ各級毎に投票終了後に開票すべしと

殖鐵募株申込

朝鮮殖産鐵道株式會社の株式申込第一日たる七日の合計は京城のみにて約三千株なりしが八日は日曜への關係上各銀行共申込み輻輳せる模樣にて相當の數に達せる如し

吉田倉庫認可

吉田秀次郞氏外七名よりの出願に係る吉田倉庫株式會社設立の件は六日附許可の指令ありたるが同社は本店を元山府に置き資本金五十萬圓を以て倉庫業務の一般受託品に對する資金の貸附其他の業務を營むものなりと

西鮮商事創立

平北定州郡所在資本金三萬圓の西鮮商事金融株式會社新設の件は豫て出願中の所六日附許可ありたり

伊領事館祝賀

來る十一日は伊太利皇帝の誕辰に相當せるも京城同國領事館にては祝賀を受けざる由

林長官入城

關東廳長官林權助男は八日午後七時五十分釜山より入城朝鮮ホテルに二泊の上十日朝出發赴任すべしと

鮮人側の候補
京城商議逐鹿情勢

一銀行の金漢奎氏は氏を推さんとする一部の熱心應援者より出馬を慫慂され氏も當初出馬の意思なきにあらざりしとの說ありたるも去る七日に至り氏は全然その意思なき旨を表明したり右に付き某消息通の談によれば氏は一級候補者として立てば出馬すべけんも資格得點數の多少を要する二級戰には加はるを欲せざるらしく而して一級選擧にては趙鎭泰、韓相龍、白完爀氏の獨占的舞臺となり居るを以て勞員は氏の斷念によりて鮮人側二級出馬者は一名を減じたるが本日に至り突如として織物製造業者の趙奎錫氏名乘りを揚ぐべく準備中なりとの情報ありて彼氏の出馬を見れば依然候補者八名にて定員外二名を出す譯にて朝鮮人の二級選出議員數五百八十一名なれば一人當り百票を得ざれば安全なる決勝點にはへり難かるべしと觀測せらる

軍司令官東上

宇都宮軍司令官は大田大邱等隨時檢閱中なりしが大邱より引續き鎭海灣要塞砲兵大隊演習觀閱の爲め九日釜山より乘船演習地に向ひ演習終了後東上すべしと

西村局長視察

西村殖産局長は八日午前八時南大門驛發下仁川勸業土木に關する視察を爲し同日歸任せり

大正親睦會長

大正親睦會に於ては八日評議員會を開き會長子爵趙重應氏物故につき男爵李允用氏を後任に選擧し男は直ちに就任せり

兩氏歡迎會

九日午後六時半より朝鮮ホテルに於て來城中の代議士古島一雄氏大阪朝日通信部長岡野養之助氏のため歡迎會を開く由

加藤本社長

目下東上中なる本社加藤社長は故寺內伯の遺骨と共に九日東京發伯の郷里に見送りて歸途する筈

鮮銀券日報

十一月六日の鮮銀券發行高左の如し

銀行券發行高	一三〇、六六一、二一六
正貨準備	六一、一八九、一六八
保證準備	六九、四七一、四八

一擧三德の燃料調節策（上）
齋藤音作

愈々嚴冬が迫つて來た、早く濕突燃料の調節策を講ぜねばならぬ林木をドシ／＼伐る調節策なら誰れにも出來るが夫れでは山林の荒廢を誘致し將來の燃料饑饉を招くは必然である、如何にせば山林の供給を潤澤ならしめ得るかゞ問題である若し官民一致各地に之を斷行するならば燃料の供給頗る潤澤なるのみならず他面には山林の手入が出來、山を荒さぬばかりか反つて林木の生長を增大せしめ更に加ふるに多數細民に冬期間の

好副業を與ふ

ると云ふ一擧三德の良策であると信ずるのである、然らば其方策は何うするのであるかと云ふに、各地に多數ある若林稚樹に對し一勢に間伐を行ふのである、幸ひに若林稚樹は何百萬町步と云ふ廣大なものがあり而も其多くは燃料缺乏地方にある故調節上眞に持つて來いである、大根や菜葉を作る百姓は皆間引きと云ふことをする、過密の狀態に放任すれば生長を妨げられ良い大根や菜葉が出來ないからである山林の造成に就ても同じ道理であるから、間引き即ち間伐をすることは林木の成長を促進する上に非常に必要なことである、然るに

朝鮮の習慣

は間伐と云ふことをせず一坪に五本十本甚だしきは二十本以上の稚樹を密生せしめたる儘放置し燃料に困れば枝を切り梢を伐つて生長を阻害し林木を不具にして仕舞ふのである、大根や菜葉を作る者の心を以て密生の儘葉を摘み取るものあらば人皆其愚を笑ふべし、農業では一年で結果が見ゆる故經驗上間引きせざることを知るも、殖林では結果の比較が容易で無いため間伐せざるの愚を悟らず非常な損失をして居るのである、山を荒して燃料に苦しみ用材に不自由し水災を受け旱害を蒙る主因の一は此の見易い間伐の利を知らざる爲である、何うか此機會に於て

到る處の密生

稚樹林は間伐の手入を行はしめ莫大な燃料を產出せしめて濕突燃料の缺乏を調節すると共に從來の弊たる濫伐や過度の切枝を防止し以て科學的殖林事業に第一步を進めたいものと考へる、間伐の程度は樹木の大小と密度とにより一樣ならざるも大概一坪に付一二本の優良なるものを殘せば他は全部切り採つて良いのである、然し過密の林相にして燃料の缺乏甚だしからざる地方では先づ本年は一坪に付三四本を殘す

財界閑話

朝鮮銀行では最近同行擔當記者連のため發行課に充てられてゐた樓上の一室を空けて記者溜へ寄さした△何しろ從來は暗い部屋で椅子や卓子も其他の設備から見て日本唯一の新聞記者溜だらうとは東京邊に於ける官廳銀行會社記者溜の話[illegible]してゐるが少し遅れたが七日夜記者俱樂部の披露を兼ねて[illegible]で盛に開き[illegible]銀行側よりは[illegible]以下主要幹部出席盛會だつた△

其の日

◇勞働問題の火の手は益々高く、來るべき識者と共に、更に其炎上を見るべき形勢にあり。世間には勞働組合を國家が承認すれば、勞働問題の解決が出來得べしと思ふ人あらんも、這は大分的違ひの見當なりと言はざるべからず。勞働組合を國家が承認すれば、勞働組合は解決せん、も、元來組合は組織にして、即ち勞働者側の一手段に過ぎず、若し夫れ勞働組合承認と共に、勞働問題解決すべしとせば、英國にても米國にても、勞働問題の紛々糾糾すべき苦なし。何となれば英も米も、勞働組合は既に立派に承認せられ居るに非ずや。

◇吾人の窃に惧る處は、眼下の勞働問題に非ず。勞働問題の喧しき間は、仕事の多忙なるを證するに足り、時勢の一變と共に、勞働者の過剩を來し、仕事が無くなれば勞働問題も何時しか靜まるは當然也。而して同時に社會問題の喧しくなる時也。吾人の危む處は即ち此の時に外ならず。我政治家にして、果して今日より思ひを茲に致す者ありや否や。

◇支那の排日派は、聊か聲を潛めたるが如き觀あり。或は煽動者の休憩か、將た又支那人の自覺か、其如きは何うでも宜敷く。吾人は茲に革命の大立物、雲南督軍唐繼堯君の徹底的なる親日振を紹介せざるを得ざる也。君は同省議會の排日決議案を一氣に蹴飛ばし、更に近時一般の排日氣勢にも頓着なく、多數の武官を日本に留學せしめたりと。深慮遠謀に缺乏せる歷々の中に伍して、唐君が依然拔群の觀ある、洵に故なしとせず。唐君未だ春秋に富む、今後の雄飛こそ期待すべき也。好漢自愛せよ矣。

◇生活難の叫びは今や滿天下に滔々たる時、東京にては二千圓の女帶飛ぶが如く賣れると、奢侈の風可恐、此の如くんば何の日か昔日の萬民安堵を見んや嗟又嗟。

人事消息

▲韓相龍氏（漢銀專務） 八日午後十時五十分發東上
▲中根源藏氏（中根商會主） 內地出張中のところ六日歸城
▲和田一郞氏（朝鮮殖銀頭取） 七日夜釜山へ
▲大內暢三氏（代議士） 八日朝入城朝鮮ホテルへ
▲加藤定吉氏（代議士） 同上
▲淨法寺師團長 八日水原より歸任
▲山本步兵大佐（軍參謀） 出張中の處八日夜歸任
▲原田軍醫官 同上
▲佐藤恒丸博士（軍々醫部長） 八日朝羅南へ出張
▲伊木步兵少佐（師團高級副官） 八日夜水原平澤地方へ出張

競賣期日廣告

左記不動產ニ付競賣期日ヲ左記日時ニ於テ競賣ス競買保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス

京城地方法院開城支廳

○漣川郡百鶴面芦谷里四十九番地
一畓壹千百參拾七坪
最低競賣價額金六百拾圓也
○同所四番地
一畓參千參百九拾四坪
最低競賣價額金千七百參拾貳圓
○同所二五番地
一畓壹千貳百四拾參坪
最低競賣價額金六百六拾貳圓也
○同所六八番地
一畓壹千百六拾壹坪
最低競賣價額金八百四拾四圓也
○同所七一番地
一畓壹千四百〇七坪
最低競賣價額金七百五拾六圓也
○同所八四番地
一畓壹千六百九拾參坪
最低競賣價額金九百拾四圓也
○同所一一番地
一畓貳千九百五拾四坪
最低競賣價額金千五百八拾七圓
○同所二〇四番地
一畓貳千百四拾八坪
最低競賣價額金壹千貳百拾六圓
○同所五番地
一畓壹千百貳拾貳坪
最低競賣價額金九百參拾九圓也
○同所四六番地
一畓壹千九百四拾六坪
最低競賣價額金壹千參百八拾六圓也
○同所九三八番地
一畓壹千四百七拾五坪
最低競賣價額金八百五拾六圓也
○同所五六七番地
一田壹千〇九坪
最低競賣價額金五百三〇番地
○同郡同面斗日里
一畓參千九百八拾八坪
最低競賣價額金九百九拾圓也
○同所一八三番地
一畓壹千四百四拾四坪
最低競賣價額金壹千四百拾九圓
○同所二九六番地
一畓貳千參百九拾貳坪
最低競賣價額金壹千四百拾九圓
○同所二九八番地
一畓參千四百參拾六坪
最低競賣價額金壹千九百四拾貳圓
○同所二三四番地
一畓壹千〇八坪
最低競賣價額金五百三拾九圓也
○同所三四九番地
一畓壹千四百八拾八坪
最低競賣價額金壹千參百六圓也
○同所三五八番地
一畓壹千八百五拾七坪
最低競賣價額金九百貳拾圓也
○同所四九七番地
一畓壹千六百五拾九坪
最低競賣價額金九百七拾參圓也
○同所四八九番地
一畓壹千〇六坪
最低競賣價額金六百五拾貳圓也
○同所五七九番地
一畓壹千參百六拾七坪
最低競賣價額金七百四拾六圓也
○同所八三番地
一畓壹千四百通口里一四五番地
最低競賣價額金壹千四百壹圓也
○同所參八番地
一畓壹千參百貳拾參坪
最低競賣價額金八百參拾圓也
○同所四〇九番地
一畓壹千參百貳拾七坪
最低競賣價額金七百七拾圓也
○同所四二番地
一畓壹千參百五拾四坪
最低競賣價額金七百四拾六圓也
○同所八四〇番地
一畓壹千七百〇八坪
最低競賣價額金壹千貳百六拾四圓也
○同所四九〇番地
一畓壹千九百六拾六坪
最低競賣價額金壹千六百四拾八圓
○同所四三九番地
一畓貳千參百九拾七坪
最低競賣價額金壹千五百八拾九圓
○同所七〇七番地
一畓貳千參百參拾九坪
最低競賣價額金壹千參百八拾參圓也
○同所四二番地
一畓參千七百八拾四坪
最低競賣價額金壹千五百五拾參圓也
○同所七一番地
一畓壹千五百貳拾七坪
最低競賣價額金五百四拾四圓也
○同所八五番地
一畓壹千五百參拾壹坪
最低競賣價額金壹千七百七拾圓也
○同所一六二番地
一畓貳千六百六拾七坪
最低競賣價額金壹千貳百四拾四圓也
○同所二三番地
一畓壹千貳百九拾四坪
最低競賣價額金九百四拾九圓也
○同所二〇九番地
一畓四千百參拾六坪
最低競賣價額金貳千四百參拾九圓
○同所一四六番地
一畓四千百九拾坪
最低競賣價額金貳千九百四拾四圓也
○同所六一番地
一畓參千七百六拾七坪
最低競賣價額金壹千八百四拾參圓也
○同所二番地
一畓壹千六百參拾壹坪
最低競賣價額金七百參拾貳圓也
○同所九七番地
一畓參千貳百七拾坪
最低競賣價額金壹千七百四拾六圓
○同郡同面
一畓參千貳百九拾九坪
最低競賣價額金壹千六百九拾圓也
○同所四〇番地
一畓參千貳百五拾坪
最低競賣價額金壹千七百九拾圓也
○同所四二番地
一畓壹千貳百拾四坪
最低競賣價額金貳千四百九拾四圓也
○同所九八番地
一田壹千六百拾七坪
最低競賣價額金九百七拾圓也
○同所九〇番地
一田貳千四百八拾坪
最低競賣價額金壹千貳百四拾圓也
○同所四四番地
一田參千九百〇七坪
最低競賣價額金貳千參百參拾七圓也
○同所四番地
一田四千六百參拾壹坪
最低競賣價額金貳千九百拾六圓也
○同郡同面九尾里一九番地
一田四千七百七拾七坪
最低競賣價額金貳千參百六拾圓也
○同所四七番地
一田參千二百拾參坪
最低競賣價額金壹千九百拾參坪
○同郡同面谷里七四番地
一田壹千四百五拾七坪
最低競賣價額金七百四拾八圓也
○同所九番地
一田壹千四百參拾壹坪
最低競賣價額金七百五拾參圓也
○同所一二番地
一田壹千參百五拾七坪
最低競賣價額金八百九拾七圓也
○同郡同面通口里一八番地
一田壹千九百六拾坪
最低競賣價額金九百八拾參圓也
○同所六一番地
一田參千貳百六拾四坪
最低競賣價額金壹千八百四拾八圓也
○同所九番地
一田參千百五拾四坪
最低競賣價額金壹千五百參拾九圓也
○同所二八番地
一田壹千七百五拾坪
最低競賣價額金八百參拾六圓也
○同所五番地
一田參千八百貳拾七坪
最低競賣價額金壹千八百七拾九圓也
○同所二七番地
一田壹千八百拾四坪
最低競賣價額金九百四拾四圓也
○同郡同面斗日里
一田參千四百貳拾四坪
最低競賣價額金壹千七百九拾圓也
○同所七番地
一田壹千六百五拾五坪
最低競賣價額金七百五拾參圓也
○同所四六〇番地
一田壹千六百參拾坪
最低競賣價額金四百參拾圓也
○同所三八番地
一田壹千四百七拾坪
最低競賣價額金貳百參拾七圓也
○同郡同面斗日里
一田八百五拾七坪
最低競賣價額金四百六拾圓也
○同郡同面
一田壹千參百參拾五坪
最低競賣價額金六百八圓也

右不動產所有者中立人 汎元常
以上競賣期日ハ大正八年拾壹月貳拾五日午前拾時トス

金物鑛油石炭煉炭材木青材セメント
土管耐火煉瓦各種長水院無煙炭
株式會社 中村組平壤支店
平壤本町・電話長五〇一番四四一

水道瓦斯管並に水道用器具諸機械
製作並に修理鐵骨架構工事一式
株式會社 中村組鐵工所
平壤柳町・電話長六〇三

耐火煉瓦 赤煉瓦 各種
シャモット煉瓦 土管
株式會社 中村組煉瓦製造所
平壤橋口町・電話長一二五

防寒防水の實用的羅紗マント
羅紗地の暴騰は今冬のマント類に一大恐慌を加へんとす
然れども案ずる勿れ 紙に世人の定評を得たる本品の短期特賣あり
本品は品質も體裁も羅紗地に劣らず殊に防寒防水用を施したる點は大なる特長にて單に防寒のみならず降雨の時も傘の心配なく至つて便利なり價格は僅か其三分の一に過ぎず
廉價適用
高尚優美

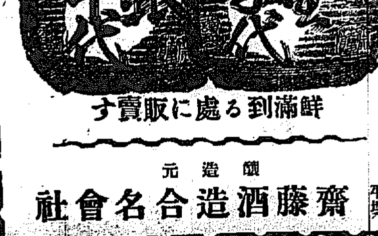
特價（頭巾付）
二尺五寸 ……
二尺八寸 ……
三尺 ……
三尺三寸 ……
三尺五寸 ……
三尺七寸 ……
四尺 ……
△コート型 △インバネス
寸法は背丈尺の事 色は茶鼠紺等
送料內地貳十七錢 朝鮮五十五錢

●何故に廉價なる 化學的 最新優秀の技術に依る國產品なれば也
●斯く申せば紳士官吏銀行會社員より男女學生の通學用に至るまで今後の季節に缺く可からざる實用品
事實 有力なる證據は先づ見本を要求あれ 無代送呈す
物品は代金引換にても送る 特約店希望者は申込あれ
東京市芝區三田功運町 振替東京四五一七三番 日興社

MALTHOID
マルソイド
便利瓦中最優良品たる實績を有し、堅牢無比、會社工場の屋根に最も適す
東京麴町有樂町一ノ五（電話本局二一七〇―二一八）
株式會社 內外興業 建築材料部
（支社）大阪、神戶、門司、京城、大連
京城 黃金町二丁目建築材料部 長谷川町一營六自動車部

瑞西製 懷中時計新荷着
十八金十六形梨地十五寶石入 アンクル渡型片硝子金五十六圓
銀側十六形斜子アンクル 片硝子 金十七圓
ニッケル側十六形 アンクル片硝子 金十四圓
金張側十六形梨地 片硝子 金九圓五十錢
京城 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

醇良淸酒



鮮滿到る處に販賣す
釀造元 齋藤酒造合名會社 平壤

京城電氣會社產鮮賣一手販賣
コールタール
龍山漢江通り八 電話四九番
金物商 島田忠作商店

確實は 弊店の生命にして信條なれば取引御安心を乞ふ
材木商 城山組
平壤幸町 電話長二〇九番 振替下關五五一番

婦人見學團前記

兵隊さんの生活

聯隊長を父とし 中隊長を母として

虚僞と陰日向は絶對禁物

被服庫を見學してから厩舎を經て營務室に參ります、茲では茂木軍醫が傷病兵の

應急手當をして見せて下さいます。人の負傷した場合、萬一氣絶でもした場合の救急法など夫れ丈けの參考になる事でせう、茲を過ぎて兵舍に參ります、規律正しい兵隊さんの生活は私共も大に學ばねばならぬ事です生活には自墮落は禁物です、規律が正しければこそ大勢の生活にも其所に何等の間違ひが生じないのです

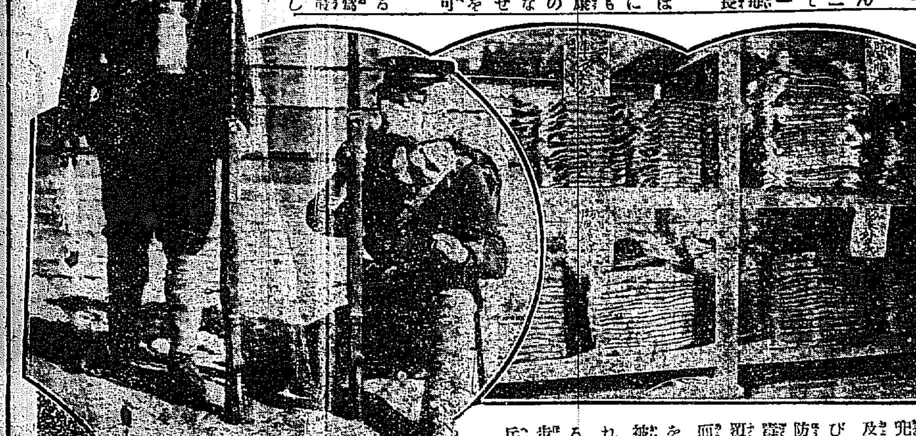
御覽なさい 支給された物品の几帳面に整頓してある事を、被服だけでさへ軍帽四軍衣袴四、夏衣袴四、外套二、夏外套二、冬作業衣袴代用共一、代用夏作業衣一、襦袢三、冬襦袢袴下四、夏襦袢袴下四、靴下三、編上靴三、營內靴一、卷脚絆三、背嚢二、雜嚢二、飯盒二水筒二、被服手入具一、携帶天幕一、と云ふ

恐しい員數 です、其他毛布六、包布一、藁布團一、敷布二、枕及枕掩ひ一もあり又防寒用としては外套二、襦袢袴下二、手袋二、靴下二、胴衣一覆面一、靴一を支給されます、序ですから申上ますが兵隊さん一人に要する被服の代金は約二百八十六圓で夫に補綴費として一人當年額四十九圓七十六錢一厘を要します、兵舍には中隊毎に揭示板が揭けてあつて中隊長訓示が記してあります、

旅團長訓示 としては『何事にも眞面目なれ』『何事にも精勵すべし』『何事を爲すにも協同一致せよ』『常に身體の健康に注意せよ』とあり、中隊長の訓示には『軍旗は聯隊の中心なり』『聯隊の成績を日本一となせ』之が爲には能く勅諭の御趣旨を體し專心軍務に勵まざる可からず』

軍紀を嚴肅 にせざる可からず嘘僞りや陰日向の行爲御追從がましき事は聯隊長の最も嫌ひなり』『我儘の慾望を制して之に打克つ事の精神を養へ』『初年兵を可愛がれ』間違つた所があれば親切に云つて聞かせよ決して上官振つて初年兵をいぢめる等の如き事ある可からず』云々兵隊さんは

常住座臥に「[illegible]」して服膺してゐますから其處に不平もなければ懲罰も起らない聯隊長を父とし中隊長を母とし毎日樂しい生活を續けて居るのです、次には炊事場から洗濯場を覗きませう



鐵兜及び防寒服を被れる步兵と被服倉庫の一瞥

地方巡視中の

憶ひ出

故寺內伯の事

白水淡中將語る

留守第十二師團長より第十四師團長に轉補せられ九日西伯利に向け出發の筈なる白水中將は寺內伯葬儀當日の七日灰色に塗られたる小倉師團司令部に於て悵然として語る『寺內伯が朝鮮總督時代余は

軍參謀長 であつたので總督の地方巡視にはよく隨行を命ぜられたものだ。夫だけに緣故の深い伯の逝去を聞いては無量の感慨に打たれた。伯は申す迄もなく謹嚴實直神の如き人で而も政治に對しては何處迄も熱心であつたことは何人も認むる所である

其の一例 を擧げると確か大正五年の夏であつたと思ふ忠北忠南から全南を巡視せられたことがある。巡視中莨一服吸ふでなし知らん顏で徒歩で!!役所に至る迄巡視せられた是れには若い者も既に垂た位である一般が斯う云ふ風であるから津々浦々如何なる僻村と雖も政治が行き屆いたのである

列國環視 の裡に彼れだけの善政を布いた伯の功勞は偉大である。是れだけの大人物を失つたことは國家の爲め痛歎の至りである』茲でプッツリ話を切つてさうして『余はもう多くを云ふまい』と中將の聲は低く且つ曇つて居た(下關電報)

寺內家謝電

燒香式に對し

七日寺內伯の燒香式を京城に於て擧行したる事に對し同家にては深く感謝し會合者各位に對し取敢ず深甚の謝意を表する旨總督府に宛て來電ありたり

著陸場地形偵察

伊國將校と林少佐と

新練兵場と決定せば 漢江河原に於て低空飛行を試みむ

羅馬東京間大飛行に關し伊國將校に打合せの爲め陸軍省より派遣されたる工兵少佐林正木氏は七日夜入城の豫定なりしも途中事故あり八日朝九時龍山驛に下車し直ちに軍司令部に到り大野軍參謀長平澤高級副官等と

種々協議 する處ありたるが着陸場地形偵察は八日夜新義州より入城すべき伊國飛行將校を待つて共に九日朝より視察すべし右に付き陸軍側の意嚮は出來るだけ伊國飛行將校の便宜を圖り飛行場の選定も伊國將校の

選定に任 す筈なり飛行場に要すべき地所は尠くとも長さ六百米突幅六百米突無からざる可からず而も若し附近に家屋立木等あれば夫以上を要すべきを以て第一候補地たる龍山新練兵場は高空三百尺に聳ゆる軍用無線電信所あるのみならず其の

周圍にも 樹木あれば適當の着陸場とは云ひ難かるべく寧ろ第二候補地たる汝矣島を好適の地と選定さるゝに至るべし然し風の向如何に依つては練兵場南方漢江河原に於て低空飛行を試み逐次練兵場に飛翔し着陸せば練兵場にても可なるべしとの事なり何れにしても

伊國將校 と林少佐とは九日朝着陸場を偵察の上決定を見るべし又少佐は新義州着陸場偵察の任務を有し九日夜發同地に出張すべしと大野參謀長は八日夜林少佐の爲め自邸に於て晩餐の宴を開けり

九年度の

徵兵檢査

注意事項

適齡者は見遁すな

朝鮮に於ける大正九年度徵兵身體檢査は四月一日より十日間に於て施行せらるべく其の檢査場は次の如く決定せり

釜山(步兵第八十聯隊より出張)大邱(步兵第八十聯隊)大田(步兵第八十聯隊の第三大隊)龍山(步兵第七十九聯隊)平壤(步兵第七十七聯隊)元山(步兵第七十四聯隊)咸興(步兵第七十三聯隊)會寧(步兵第七十三聯隊の第三大隊)

徵兵檢査を受けんとするものは檢査開始の日より

五十日前迄 に到達するやう本籍地府郡市町村番地及び生年月日を記したる書面を以て檢査を受けんとする軍隊に願ひ出づべし釜山にて受けんとする人は大邱步兵第八十聯隊に右の旨認め屆出で其他は最寄の軍隊に何れも二月十日限りに屆出づべし

列車河中に墜つ

過激派の罠に懸つて 多數の死傷者を出す

七日敦賀入港鳳山丸船客の談に曰く一日夜ハバロフスク南方クラスノヤルスク附近橋梁は過激派の爲め燒却せられ居りしことを知らずして進行し來れるハバロフスク出發列車が機關車諸共河中に墜落し多數の死傷者を出せりこの報浦鹽に來れり近時過激派の鐵道破壞頻々たりと(敦賀電話)

入城した棋界の名手 瀨越五段(右)と中村三段

支那有數の碁打

前の總理段祺瑞氏は

今朝入城した棋界の名手 瀨越五段、中村三段の土產話

本因坊に三目の顧思浩氏 旅順

都棋界の重鎭方圓社五段瀨越憲作三段中村善一郎兩氏は約二箇月の支那漫遊を終へて歸東の途次八日朝入城不知火に投宿せるが同日本社に來訪の際次の如く語る『先づ青島に上陸し大連に渡り北京に參りました各所で支那人及び內地人と數多く手合せを致しましたが

支那の圍碁 は日本に較べて遙に年代後れの感があります支那は舊慣を尊ぶ國だけに兎角古い形式に囚はれ易く際張り棋軸を出さうと云ふ傾向が見ゑませんから自然研究心の强い日本よりは後れて行くのでせう、現在支那で研究の手本にして居るのは文化文政頃のもので從つて餘り强い打手はありません支那で强いと云ふ人でも先づ我國では

肅親王とも 打ちましたが親王は私共に三目位の處で近頃は多く悠々と圍碁に日を送つて居る樣子です北京では王に四段の手合しました、殊に初段格の段氏を訪ねた時は丁度排日騷ぎの最中なので和服姿で往來する私共を氣遣つて段氏から態々支那服を贈つて呉れましたので支那 つて來て歸途の汽車中で支那人と間違へられて話しかけられたのは可笑しかつたです段氏は現在支那で

有數の打手 だ相ですが强初段位の技倆で頗る熱心に研究して居ます、强い者に敵ふのが大好きで近頃では本因坊氏に頻りに戰ひを挑んで居ますが同氏が日本の圍碁を認めたのは未だ十二三年前の事で保定府在任時代の事だ相です當時土地一番の打手の段氏の鼻を中島通譯が折つたのに始まり支那一流の人が呼迎へて中島通譯を凹ました處へ高山四段が通懸り立派な手腕を示したので支那の圍碁は日に[illegible]

日本の棋手

を歡迎するのだ相です現今北京では汪耘豐氏等も强ひ方ですが支那一とも稱す可きは顧思浩氏です此人は二十五六の青年ですが目下本因坊に三子の手合せで日本に游學した事もあり前途を囑目するに足る名手です』云々

朝鮮皮革會社の名譽

功勞章贈與

朝鮮皮革會社は豫て我陸軍に皮革製軍需品を納付せるに其製品優良なるを以て今回中央產馬會々頭樺山伯の名を以て功勞表彰のため功勞章を贈與さる

怠業說は全然無根

服部京城局長語る

京城郵便局電信係員の怠業說につき服部京城局長は語る『電信係員の怠業說は事實無根で斯かる流言の爲めに局では痛く迷惑をしてゐる今度も罷休どころか怠業の形跡さへない現に七日は約百四十の係員中病氣缺勤が四名、六日も同樣であつて取立てゝ云ふ程の缺勤者はない出勤簿も此通りである、通信係員中俸給の請願書を提出した事は事實の連中はあつたが今日では平常の通りに從業してゐる、通信係員中[illegible]給料の上に近い將來更に幾分の增俸があるやうであるから怠業などはせぬであらう兎角現業の當局などは罷休怠業等をやると非難され易い大きい丈外から誤解され易い今度の噂なども全く根も無い事である

電車收入增

電車收入は賃金改正後一時連日五百圓の減收を告げたる爲め會社は頗る不安の念に驅られたるが其後の狀況を見るに這は全く一時の現象にして漸次收入增加し十月中の總收入額は九月に比し約五千圓を增加せりと

橘氏遺族扶助

大朝社より通達

大阪朝日新聞社にては京城特派員橘香橘氏の逝去を戰死者と見做し六日原野通信部長は村山社長代理として橘家を訪ひ哀谷朝鮮新聞社長立會の上左の如き遺族扶助料をなす旨示達したりと

夫人存命中本俸の十分の五給與

夫人不在となれば末子二十五歳に達するまで本俸の十分の五給與

尚ほ入院料葬儀萬端社にて負擔したりと

油斷は禁物

京畿道長湍郡長湍面道下里七統八戶生れ[illegible]にて顧客を裝ひ覗廻る中店員の[illegible]

歡迎圍碁大會

來る十二日午後五時より 會場は追つて發表す

歸東の途次目下不知火に滯留中の圍碁界の俊豪五段瀨越憲作三段中村善一郎兩氏の入城を機とし本社主催にて歡迎圍碁大會を來る十二日午後五時より開催の筈なるが當夜の會費金七圓夕食を饗す可く會場は追つて發表の筈に付希望者は至急本社宛に申込まれたし

當時住所不定無職[illegible]は四日午後一時頃黃金町四丁目電車終點にて多數の乘客が下車するを見濟まし腰掛に立て掛けありし絹張洋傘を竊取し即日水標町十九番地金光國方に二圓五十錢に入質し更に十二月午前十一時頃本町二丁目二十一番地川合時計店にて買物をするもの如く裝ひ陳列棚に在りし白金入り指輪價六十圓を竊取逃走し其足にて本町和洋雜貨商岩田末太郎方に至り前同樣の手段にて錦紗腰帶一筋價格七圓を竊取逃走したるが間も無く本町署の手に逮捕され取調の結果檢事局に送られたり

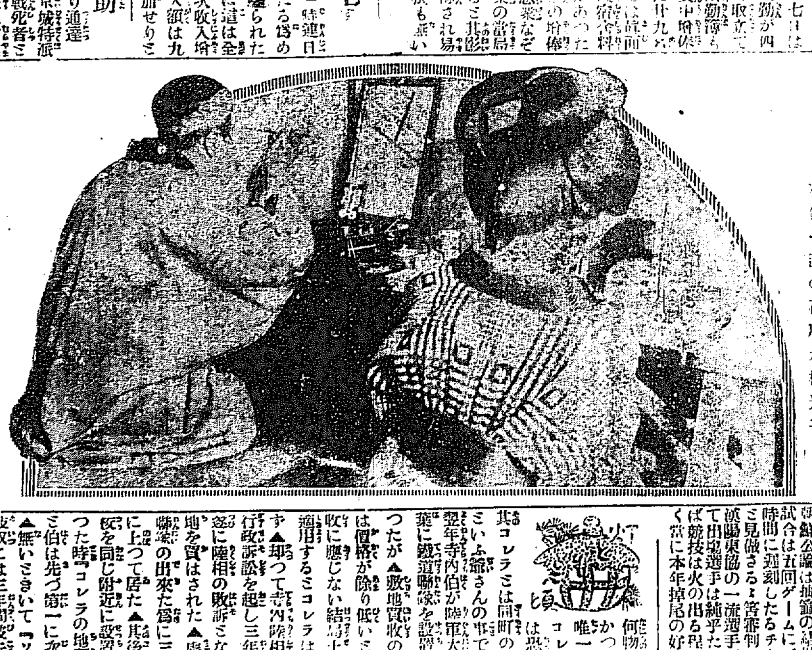
三坂小學藝會

三坂小學校では九日正午より同校講堂に於て第一回學藝會を擧行する由唱歌對話唱歌劇等數番あり父兄の參觀を希望すと

○基督教講演會 南米倉町京城組合教會にては九日午前十時より傳道界の勇將木村淸松氏午後七時より鳥取駐在ベッテット氏の講演ある筈

お寺と教會

▲日蓮宗護國寺(旭町三丁目)は八日鬼子母神御緣日にて午後七時より法要嚴守同八時より『同行讃歎』木村學師▲南山本願寺(南山町)は八日午後七時『經驗の叫び』長崎開教員『必然の救濟』寺森開教使同日曜學校九日午前九時半より寺森松尾師の講話ある筈九日午後七時『無碍の一道』松尾開教員『共に凡夫のみ』添內布教監督▲金光教龍山教會所(元町二丁目)は九日教祖大祭にて午後二時發興執行の筈▲妙心寺(長沙洞)は九日午前十時より『碧巖錄提唱』後藤瑞巖師▲日本メソヂスト教會(旭町二丁目)は九日午前十時より『時代の要求』中村牧師午後七時より『天父の願望』中村牧師▲黃金町日本基督教會(若草町)は九日午前十時半『信仰親の高潮』井口牧師午後七時半『聖書講義』同牧師▲日本基督教會(長谷川町)は九日午前十時『新の喜び』秋月牧師午後七時半『基督は誰に』同牧師▲[illegible]町)午後一時より日曜學校



樂屋の五九郎 右は一流の花形木村光子

運動界

組合せ決定

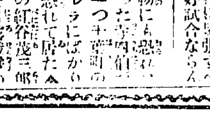
一二流爭覇戰

二流チーム爭覇戰參加の十五團體主將は七日午後六時半より銀行集會所に集合し協會幹部と協議の上、抽籤を以て左の通り組合せを決定したり試合は龍山鐵道公園及び龍山驛前グラウンドに於いて午前九時より擧行の筈

醫專對工專(公園にて午前九時より)
スタンドート對青年會(同午前十一時より)
共益社對アイアン(同午後一時より)
東協對G倶(同午後三時より)
龍山驛對鐵道各課(驛前にて午前十時より)
京電對鐵道庭球(同午後零時より)
鮮銀對京日(同午後三時より)

朝鮮公論は抽籤の結果不戰一勝

試合は五回ゲームにて前記の時間に遲刻したるチームは棄權と見做さるゝ筈審判は京倶濵陽東協の一流選手がやる筈にて出場選手は純乎たる二流なれば競技は火の出る程に緊張すべく當に本年掉尾の好試合ならん



何物にも恐れなかつた寺內伯にも唯一つ苦手の コレラにばかりは恐れて居た▲其コレラとは同町の紅谷茂三郎といふ爺さんの事で日露戰爭の翌年寺內伯が陸軍大臣の折に千葉に鐵道聯隊を設置する事になつたが▲敷地買收の際コレラ丈けは價格が餘り低いと陸軍省の買收に應じない結局土地收用法を適用するとコレラはビクともせず▲却つて寺內陸相を相手取り行政訴訟を起し三年間係爭の上遂に陸相の敗訴となり時價で土地を買はされた▲處が其時價は聯隊の出來た爲に三年前の數倍に上つて居た▲其後陸軍步兵學校を同じ附近に設置する事になつた時『コレラの地所はないか』と伯は先づ第一に次官に尋ねた▲無いときいて『ソンナラ可い彼奴には三年間被告にされた』

囚徒護送

西大門監獄の囚徒及び護送看守約六十名は七日朝南大門發元山に向へり

負傷

七日午後六時半南大門發元山行列車が洗浦驛通過中の際後部より二輛目三等車に飛乘せんとして誤つて線路內に墜落し左足脚部を切斷されたるは三防驛炭水夫鄭某(三七)▲又同日午後五時頃奉天發釜山行列車が龍山驛通過中三等客鮮人[illegible]負傷したるも生命には別條なし

京 黃金館開演中

喜劇界の名物(一枚二人通用) 五九郎一座

京日 讀者優待券

普通入場料 特等二圓五十錢 一等一圓七十錢 二等一圓二十錢 三等七十錢

割引入場料 特等二圓 一等一圓二十錢 二等七十錢 三等四十錢

京城日報社

愈々今晩限り

◎初版忽ち賣切れ再版發行

三笑中村健太郎著 仁林磐仙畵伯揷畫

鍊膽錄

定價金壹圓四十錢 送料金六錢

日本魂の教科書として特に學生諸君に推奬す

著者曰 世界思想の潮流は滔滔として我が東洋にも打寄せて來ました[illegible]

發行兼發賣所 京城太平通 京城日報代理部 振替京城三〇〇番

誰にもすぐひける

三味線の譜

長唄 端唄 地唄

定價 長唄一部金四拾錢 端唄地唄各一部金參拾五錢 送料各一部金貳錢

表紙木版色刷 全部和紙袋綴 糸ヤマト綴

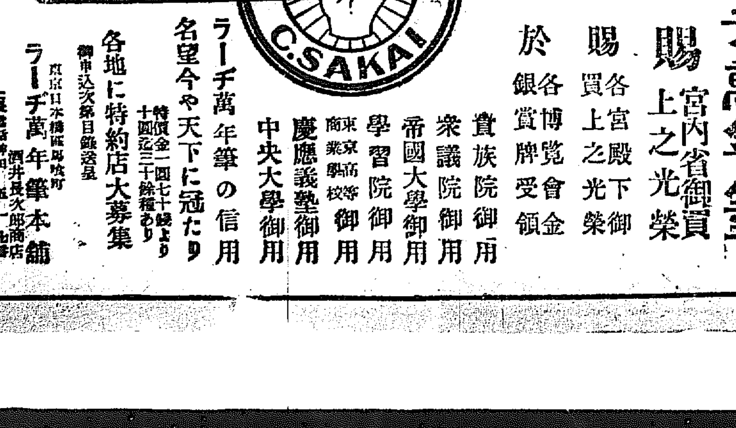
此の三味線の譜はどなたにもよくわかる特種の符號で表はしてありますですから此の譜によれば一ケ月かゝる曲でも僅か二三日で少し練習さへつめば何の苦もなく一日でも覺へられます譜の說明は各種とも第一編にくわしく書いてありますから是非第一編からおはじめ下さい◆常磐津、淸元、淨瑠璃の譜も引續き發行す▲目錄御入用の方は二錢切手封入御申込あれ

東京京橋 電話京橋參二四五番 振替東京三五八八七 邦樂研究會發行

內科 小兒科 森病院 醫學士 森定吉 入院隨意

京城明治町二丁目江戶川橫(電話六三二番)

賜李王世子殿下御買上之榮



ラーヂ萬年筆

賜 宮內省御買上之光榮

賜 各宮殿下御買上之光榮

於 各博覽會金銀賞牌受領

貴族院御用 衆議院御用 帝國大學御用 學習院御用 東京高等商業學校御用 慶應義塾御用 中央大學御用

ラーヂ萬年筆の信用名望今や天下に冠たり

特價金一圓七十錢より十圓迄三十餘種あり

各地に特約店大募集 御申込次第目錄送呈

東京日本橋區馬喰町 ラーヂ萬年筆本舖 酒井長次郎商店 電話浪花一七一四番 振替口座東京四九五三番

ラーヂ萬年筆

入院隨意 京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通) 酒井婦人病院 電話一八〇〇番 酒井一郎

[illegible]大正[illegible]、佐藤瀧藏、佐々木小谷淸、高城利喜松、上田泰次、千代、平田德治、上田源治、相田、海東五郎治、佐々つね、入江まつ[illegible]

七州 新米

[illegible]の力の▲に二十錢と叩かれしがに賣崩しを試みたるものにて[illegible]

天氣 曇後晴

……宗十郎、村上留、多田耕七、加藤……定吉、澤田芳松、高田直吉……氏（二十名）中村金水、野勇七、竹村勝吉、井家重治、渡邊きぬ、鄭漢宗、東藤藏、高山源尾金一、内山亭一、横井田兵衛……

第五版

滿鐵用度課員の召喚問題後聞

下級者の收賄ミ斷定 犯罪事實無しミ聲明す

滿鐵用度課員が過日大連民政署警察課に召喚され取調べを受けたるは既報の如くなるが用度課員は課長以下殆ど全部に亘り一般の不安に襲はれ連日鳩首して善後策を講ずると共に將來再び取調の手を入れられざる方法として本社に對しデモンストレーションを行ひ用度課員一同結束して運動辭職を爲すべしと揚言し且つ新聞紙等を通じ本社は警署に依囑して用度課員の素行取調べを行ふは甚だ不當なり不都の廉あらば會社自ら調査を行ひ愈々犯罪行爲あらば其の時こそ始めて警察の手を煩はすも可きなり本社が斯くの如き態度に出づるならば用度課員一同も亦相當抵抗法ありといふ意味の

宣言を發表せる

が此の揚言は用度課員に取つては蛇足にて元來本社にては警務課に用度課員の素行取調を依囑したる事なく警察署が必要と認めて取調べを行ひ更に徐々と積極の一擲を行はんとする矢先にて滿鐵本社は見當違ひなる用度課の反噬に遭いて大いに驚き直ちに警務課に調査の結果報告を求むると共に一面經理部長川村理事はわざわざ用度課員の主なる一同を召集し本社は決して警務課に依賴して諸君の素行調査を行ひたる事なきを以て誤解なき樣にされたしと

懇談に及び慰撫

に努めたるが納まらぬは脛に傷つ連中にて昨今寄々協議中なりといへるが警務課にて取調べを受けたる課員は月收九十圓乃至二百圓位の職員及雇員四五名にて之等の或る者の如きは待合居にて毎月十數回も

豪遊し月數百圓

の消費を爲す上に相當の貯金も爲す者あり或は各會社の株券を所持する者等あれど之等は未だ言ふに足らざる程度のものにて

巨頭は他に有り

之れ物品課員其他各出入商人と結託して大々的不正を爲す之等の群小の徒のみ處罰するも到底禍根を一掃する事難かるべく滿鐵會社員中に行爲の面白からざる者ある事は一般の公認する處にて特に用度課員及び埠頭事務所員に於て多しとの噂高く一朝一夕に禍根を絶滅するは至難ならんといふ（大連）

滿洲に大會社 資本金一億圓

三菱其他大資本家が首腦となり滿蒙の開發を目的とする諸事業を經營すべく資本金一億圓の南滿洲產業株式會社を設立計畫中にて創立事務所を奉天驛前三階に設け目下內地首腦者三名來奉中なるが既に內地方面は各資本家間に充分の諒解を得たれば更に滿洲方面に於ける資本家の諒解を得べく尚ほ右發起者等は某要路と打ち合はせの爲め近く北京に向ふ筈なりと（奉天）

本年營林廠の收入豫算以上

但し著筏は減少す

營林廠の最近著筏數を聞くに鴨綠江に於て二十五萬三千尺締豆滿江に於て二萬六千尺締にして合計二十八萬尺締なるが尚今後直通筏二萬尺締內外の著筏を見るべし本年の豫定は鴨綠江四十四萬尺締豆滿江六萬尺締合計五十萬尺締に對して三十萬尺締なれば豫定より四割減の成績に過ぎざるも材價の昂騰により同廠の收入は豫算以上なる由（新義州）

咸南と秋蠶

本年より始めて製造 從來咸鏡南道に於ては秋蠶種を製造する者なかりしが本年に繭價の昂騰に依り秋蠶飼育勃興したるを以て秋蠶種を製造する者俄に增加し其の製造枚數三千四百六十八枚に及び目下蠶業取締所に於て母蛾檢查中なるが右は何れも咸興龍山蠶種貯藏氷庫に冷藏する由因に右秋蠶種は全部白龍なり（咸興）

● 西鮮通產會社（新義州） 鮮人家屋の建築材料を主とする木材の伐採及び製造並に包裝箱木材の賣買及び委託販賣、穀物の賣買並に委託販賣を目的とする西鮮通產株式會社の設立許可申請を新義州府廳に出願せり發起人は金京贊氏外六名にして凡て鮮人資本家なり

白狐の皮 鑑定官の誑された

裁判官も共に元山で

某税關の某鑑定官が、元山へ出張したこと何か北鮮の好き土產をと色々選擇して蒐集めてる矢先、偶々友人の某裁判官と一夜散步の途中、白狐の皮を持つてる鮮人の行商人に出遇つた、之れは何しろ珍らしいものだとあつて、早速値を付けると

五十圓だといふ

成る程五十圓でも高くはないが何しろ負かす丈け負かせようと云ふので、散々其の鮮人行商と押し問答の末、漸く十五圓で買ふことになつた。鑑定官は兎に角近頃の掘り出し物であると許りに自慢に之を人に見せびらかして居た所が、或人が之を見て驚いたといふのは、鑑定官ともあらう人が、立派な贋物の白狐の皮を摑ませられてるたからである。ソコで其人の注意によつて之を能く鑑定して見ると驚くべし、白狐だ杯とは

眞つ赤な僞りで 白兎を巧に模造

して口の邊は紙を土塗に漆を塗つて毛を被ぶせたものであつたので流石の鑑定官も裁判官も是はく許り唖しは明いた口が塞がらなかつたといふ、聞けば此の模造の白狐の皮は玩具同樣なもので浦鹽邊で賣つてゐるものであるといふ（元山）

慘憺たる奥地の 虎疫と義俠家

平南安州郡立石面に於ては八月廿日虎疫患者發生以來新患者續發し附近各里に傳染延蔓し患者百六十餘人、死亡者四十人を出だし一時は慘憺たる狀況を呈したるも去月三十一日を以て漸く全滅終熄するに至れり同面は交通の利便悪く最も困難を極めしは公三里及び岐山里にて同地は郵便配達を隔日になす僻陬地なるが飲用水は悪く里民に貧困者多く加ふるに

迷信と流言とは

屢々行はれ防疫班員の苦心一方ならざりき其の中に當りて同里の有志家金鼎淳氏は率先して里民の誤解を解くことに努め防疫上の注意勸告等に盡力し尙

自己の店舖住宅

を防疫員詰所に提供し熱心に各方面の便宜の爲をとり又安州炭鑛と共に避病舍新設の材料を寄附する等

奇特の行爲多く

又公三里區長朴時敦氏は妻女の病死をも顧みず今回防疫班員と共に晝夜の別なく奔走盡力したるは感ずべき事といふ可（安州）

▼購買組合▲ 馬山購買組合の計畫によれば加入者一九十四口出資し一萬五千圓の資本金を得ものにて二割乃至三割以上廉價なる可しと

▼元山の鮭▲ 永興灣の鮭は去月中旬より漁季に入り日々三四百尾づつの漁獲あり近年になき豊漁にて昨年に比すれば倍額なりと

▼鮎の豊漁▲ 全北扶安郡邊山の魚名川にて近頃鮎の捕れること夥だしく一日一人位容易なりとは石崎憲兵分遣所長の巡視土產咄し

▼女の雇員▲ 釜山府廳にては今回女子を雇員に任用することし取敢へず四名採用せるが成績良好なれば更に女子雇員を增員すと

▼寺で怪談▲ 全州完山寺に於て怪談會なるもの催し解剖の本堂にて何れも身の毛も慄つ程の諸話ありしとは近頃面白き催しなり

▼虎疫の餘▲ 全南多島海の莞島といへる小島は人口僅に百五十名に過ぎざるに今回虎列拉の發生以來八十六名の患者を出せりと

獵犬の改良

不適當な部分

從來の日本犬は獵犬として適當であるが其不適當なる部分を取去つて、日本の氣候風土に適應したる處と其の他の長所とを取り、之れに洋犬の獵に適する處を配合する、木曾の『栗クグリ』の如きは最も敏捷なる鼻を有して居るが主人の命令を聞かない

缺點

がある、之に主人の命令を聞く點を配合するのであるが斯くの如くにして新なる日本改良獵犬を是非造つて見たいのであることは決して

物好

の譯ではあるまいと思ふ、洋犬を我國に使ふには兎角に缺點勝ちであるが、我張が如上記した如くに改良したら其缺點を充分に補ふことが出來ると思ふ、今日

流行

して居る、セターでもスパニールでも種々の改良を施した結果が今日の如きタイプをなしたのである（獵界時報）

券番が株式で 出來た四平街

豫て組織中の四平街檢番株式會社は資金十五萬圓にて既に拂込を了り登記の申請をなし專務取締役に和田庄太郎氏を推選して近々正式に開業すべしと（四平街）

○江原道警部試驗（春川） 江原道警務部に於ては五日管內受驗資格を有するものの巡查部長及び巡查二十四名を召集し警部試驗を施行したり

人口 平壤十月末現在

種別	戶數	男	女	計
內地人	四、一二五	七、九〇四	一、九五二	一四、六九九
鮮人	二、四二一	二五、八〇五	二三、三五〇	五〇、三三五
外國人	一〇八	五五一	四一	五九二
合計	一五、四五四	三三、三〇三	三一、八五〇	六五、〇五三

踏めば奇聲を 發する山 全北茁浦

何の作用か好事家は探撿するも面白からん

全北茁浦を距る約二丁の觀海山といへるは標高十五米突許りの風光明媚なる小丘なるが其の北面中腹部より山麓へかけ約三百坪ほどの地は不思議にも踏めば地下に奇聲を發し一步進めばトンと響き又步を移せばチンと鳴り步く度び每にトン、チン、シヤンと恰も鐘の如く又太鼓の如く鳴り響くにぞ土地の者は昔より此處を靈地となして戰死者の死屍を埋めたる所なれば人の踏むに嫌く鳴り響くものと云ひ傳へ居れるが如何に戰死者の遺骨を埋めし靈蹟なるにもせよ、只踏んだ許りにて地下より奇聲を發する●就ては外に理由なかるべからずとに就て或人は此の邊一帶花崗岩の岩盤なるを以て其の地底の隙間に向ひ時として無しに海水滲透して腐蝕したる爲め現在奇聲を發する箇所は內部の空虛となれる岩の根なるべしといへり（群山）

朝鮮總督府遞信局 和洋雜貨販賣 購買組合指定店 京日代理部

商況

（……）は本月一日午後三時五十分頃本町一丁目三越呉服店……

嬰兒殺し

平壤柳町宋……は去る十月二十三日夕……して殺したる事實發覺し目下平壤署にて取調べを受け居れり（平壤）

株式

東京現株（至急電報）

●八日中値 ▲印騰貴△印下落

銘柄	拂込	時價
諸納	一〇〇・〇〇	△二四五、〇〇
鮮銀	七五・〇〇	二二九、〇〇
同新	五〇・〇〇	
東拓	三七・五〇	一二六、〇〇
一新	一二・五〇	
二新		
東殖	四〇・〇〇	一〇六、〇〇
東亞	一二・五〇	

東京株式（至急電報）

●八日第一立會

銘柄	前場	前日比較
東株	四〇〇、〇〇	七、〇〇高
同新	四〇二、四〇	八、〇〇高
滿鐵	一七四、六〇	一、〇〇安
一新	一六九、〇〇	一、〇〇安
二新	一四一、九〇	九〇安

大阪株式（至急電報）

銘柄	八日前場寄付	七日後引比較
大株	三八〇、一〇	一〇高
同新	三六七、二〇	九〇安
郵船	二三八、四〇	一、九〇高
同新	一三九、五〇	一、五〇高
商船	一五五、一〇	八〇高
同新	一三四、八〇	八〇高
鐘紡	三九〇、二〇	三、四〇高
同新	三七三、四〇	三、四〇高
東紡	二九二、九〇	五、七〇高
東米	……	……
北取	一七九、一〇	同事
	九九、九〇	四、六〇高

京城現株 標準（八日）

▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	三七・五〇	一七〇、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四二、〇〇
電興	二五・〇〇	△一八、〇〇
皮革	二〇・〇〇	二五、五〇
東畜	一二・五〇	一九、五〇
朝紡	一二・五〇	二八、〇〇
朝紙	一二・五〇	三七、〇〇
商銀	五〇・〇〇	五六、〇〇
同新	一二・五〇	一八、〇〇
滿毛	一二・五〇	五一、〇〇
朝煙	二〇・〇〇	三二、五〇
鮮土	一二・五〇	△二〇、〇〇
東亞	一二・五〇	四四、五〇
殖鐵	一二・五〇	一三、〇〇
朝日	一二・五〇	三、〇〇
安信	一二・五〇	△四〇、五〇

出來高平均値

銘柄	平均値	枚數
安東信託	四〇、五〇	三七〇
滿蒙毛織	五二、五〇	一一〇
東洋畜產	一六、五〇	二〇〇
殖產銀行	一〇八、五〇	五〇〇
朝鮮紡織	二八、五〇	五〇〇
朝鮮電興	一八、〇〇	二〇〇
日本毛織	一一五、〇〇	一〇〇
日本絹毛	三九、五〇	二〇〇
鮮銀新	二三二、五〇	一〇〇
上海取引	二二、五〇	六〇〇
東亞煙草	九一、五〇	一〇〇
同新	一〇一、五〇	五〇〇
東拓二新	四四、八〇	一〇〇〇
仁川取引	二七、〇〇	三〇〇
久原新	一六八、〇〇	三〇〇
	四八、三〇	五〇〇

增稅實施と紡績

綿絲布は暴利令を適用せざるべしとの說に市場の買氣は益々狂煽せられ相場も之れが爲めに騰停止する處を知らざるの狀況なり之れによりて會社の利益は大に增加すべき道理なりとて人氣の多數は其の買玉を投げし惜しみつゝあるも而かも既報の如く來年度の豫算は海陸軍の擴張及物價騰貴よりする諸經費の激增等より約三億圓內外の大膨脹を來たし十三億餘萬圓を計上せられ之れが新財源は各方面の增稅に據ることゝなり就中株式配當課稅、同積立金課稅、過徵所得課稅等暴利會社に對する假稅に最も重きを置かれたれば就中に紡績會社が幾十割の收益を擧け得たりとするも其の收益の多き者程其の課稅率は累加せらるべく從來の如く五割とか十割とかいふ過當の配當は先づ不可能となる道理にして會社が若し配當金を減少して之れを會社に保留せんとする時は積立金課稅を以つてせらるべく又或る一定の收益率を超過したる暴利は過當所得課稅によりて制限を附せらるべきを以て從來の如く利益の多きを以つて直ちに之れを買材料とするは危險多かるべし諸株も同樣なり要するに暴利を擱り紡績株のみならず他の一般買材料として買はれ居る比較的直當の高き株は其の打擊の甚大なる者ありと覺悟せざる可らず

東株四百圓臺

一時四割內外の配當を豫想して買進まれたる東株は案外立會日數の少なかりし爲め收益の擧らざりしと物價の狂騰に伴ふ諸經費の激增を招き今後若し今日以上の景氣を見る能はざるが如き事あらば二割五分以上の配當は絕對に困難なるべく果して然りとすれば親株の三百圓內外が適當の相場に非らざるかと極端なる悲觀說さへ流布され居たるに拘はらず今朝第一立會電報は新舊何れも四百圓臺拔きを報じたるより見れば人氣本位の投機株を配當採算より悲觀するの早計なるを思はしむ

現株買賣 公債株券現物賣買 有價證券信託業 西村商會 京城府黃金町四丁目百六十 長電話番〇〇壹番 特約店 東京信託 寶屋 久保田正治商店 ……中村牛兵衛商店

上取再び高し

上海取引は遂に百圓臺を現はしたる以來突飛高を懸念され漸次八十圓臺に低落し居たるが一昨日來の大阪諸株の好況に連れ持直し氣味となり本日は特に四十錢高に寄付き九十九圓九十錢と再び百圓を拔かんとする形勢に在り

仁取底堅し

仁川取引株は百七十圓以下の安値は弗々買狙ひある模樣なれど一般唱へは七十圓以上を維持し居れり然れども無理に手放す向もなき爲め六十八圓の安商內もありたるが如く氣配は幾分持直したらしく底强き風あり

銀行株買狙ひ

一頃は値に拘はらず買物皆無なりし銀行株も安値は買物を喚べるが如く日銀千百三十圓同新百四十五圓臺銀二百六十八圓同新五十六圓正金二百六十七圓同新百二十圓鮮銀二百四十圓同新九十圓見當の買狙ひ弗々現はれたるもの如く當地にての買望みは主として殖銀、鮮銀等なり而して殖銀は新四十圓拂込み百七十八圓處の取引最も多し

安東氣配混沌

安東信託は其の後安東よりの電信々を唱へ或は四十二圓と云ひ或は三十八圓と云ひ氣配混沌たる有樣に當地の取引値段も高低の懸隔甚だしく一般に氣迷ひ居れり

東亞舊株軟化

東亞煙草舊株は新株に比して强硬の成行を示し居たるが昨今は新株の不勢に伴れて漸次軟化の模樣あり過日の百三圓に對し今朝一圓五十錢の手合せあり買らんとすれば九十圓臺に叩かれる振合あり

朝鮮土地不味

朝鮮土地株は一時內地の土地熱流行を移して連續的の昂騰を告げたりしが最近買氣全く衰へ買望みなりたれば氣配漸く安く二十圓弱みを唱へられ居れり

電興依然安し

先頃來滅切安を唱へられたる電興株は一時商內途絕え居たるを見るに至れり……

米況

大阪期米特電

八日前場 寄付 四十六圓九十四錢

東京期米特電

八日前場 當限寄付 四十二圓九十錢 中限寄付 …… 高値 安値 止め

神戶期米特電

八日前場 寄付 四十三圓十三錢 …… 四十三圓二十六錢 高値 安値 止め

仁川期米

八日前場（安保合ひ）

今朝天候西の風に晴天なるも寒氣を感ぜしめ各地入電率著なるが一方弗々と云へ安値は當限四十四圓立ちに強含みひと當中ハ錢安質いに始めしが割下遊り已にて二錢高の四十七錢と押し下圓の賣物に五十八錢と押し付けて七十錢と○安買ひに六十錢と押し……安園の買ひに七十錢とり十錢の……（以下判讀困難）

市場雜觀

內地期米の割りに獨り鮮米のみ新穀期を見掛けて暴騰を續けんとするは何故か勿論內地外米相場に壓迫されて居た昔め相場で愈々……

京城正米市場

明米高鮮內各地の正米高を受け當市場又漸次に强調を加へ荷主の强腰と精米筋の小口必要にて今朝は地摺上安四十四圓七十錢中安四十四圓丁度と前日より約二十錢方を引締めたるが眼先新穀の出廻りを見る迄は尙ほ高步調を改めざるべし

白米小高し

白米は相變らず商出不揃にて注文更に入込み市中賣行き又引締まりに連れ各精米所共稍々强腰にて市中卸値は二十錢高の五十三圓見當となれり

正米先物不振

市場の正米先物賣買は開始當時こそ御祝儀的に多少新白米の手合せ行はれたるも玄米先物は未だ一臺の手合せなきのみならず白米も此數日無手合せの狀態にて不…なら…

米收豫想と入氣

朝鮮第二回米收豫想高は前報の如く一千二百六十八萬餘石にして前年の實收に比し二百三十九萬石の減收にて恰も內地移出の餘力丈けを殺がれ大正八年度は其れ丈け需給に影響を及ぼす譯なれど內地米收は秋日和の佳良なりしが爲め實收は六千萬石以上の觀測多くして豫想の豐收は……

商內至極閑散

當中に對する買方の見送りと……

仁川正米市場

……

釜山正米市場

……

綿布愈六百圓

綿絲布市場に對する當局の調査は既に一段落を告げたるが其結果として同業の一部には處分者を出だすべき模樣なるも彼等は聞金戒告何かあらんなど高を括りて此處反抗的に益々爪牙を磨き俺迄獰猛の本體を發揮せんとする者ゝ如く昨大阪三品後場は遂に當限六百七十一圓十錢と新高値を演出し……

各地正米相場

……

仁川米豆取引所仲買人 丸園 仲買店 電話二八二長一八三番 電略（シ）又ハ（カクシ）

洋釘更に强硬

洋釘は內地製釘の生產不足と海外品の輸入遲延とにより內地各市場の在荷拂底を唱へて既報の如く高報を入れしが掲てて其後米本國の高電ありしこなり最近輸入電は各時を通じ一圓乃至一圓九十錢の昂騰を告げ今後輸入を見ることゝなるべく……

ヘルメス ウ井スキー
熟製せるその香味
…知る人ぞ知る…
これ世界の名酒！
特製丸瓶
HERMES

學生募集 京城自動車講習所
本講習所ハ京畿道知事認可ニシテ東洋一トシテ著名ナル東京自動車學校之ヲ監督シ本校ト同クニ自動車運轉手▲技師▼販賣員其他世界的ニ自動車業務ニ從事スルニ必要ナル學術技術ヲ授等
▲規則 專科●實習科●校外生科ノ三科ヲ設ケ專科ハ毎月十五日新學期ヲ開始シ二ヶ月卒業トス入學ハ內鮮人ヲ問ハズ無試驗許可ス學資金ハ入學ヨリ卒業ニ至ル二ヶ月ノ入學金授業料書籍代及自動車運轉練習ノ費用全部ヲ合計金百三十二圓ニシテ入學ノ際前納セシム實習科ハ毎月十五日新學期開始一ヶ月卒業トス入學ハ本校ノ校外生卒業生又ハ多少自動車ノ智識ヲ有スルモノハ無試驗許可シ主トシテ自動車ノ運轉練習ヲ教授ス此費用ハ金九十七圓前納セシム校外生科ハ何人ヲモ隨時ニ入學ヲ許可シ卒業期間ヲ定メズ最初四圓ヲ前納セシム最モ短期ニ卒業ヲ望ムモノハ授業料ノ全額金一七圓ヲ前納スレバ全部ノ教科書ヲ送附シテ速カニ卒業セシム
注意 右ノ學資金ハ內地ニ遊學スル旅費ニ過ギズ且內地語ノ不明ナルモノニハ鮮人教師ヲ以テ質問ニ應ジ又ハ學科不良ト認ムルモノハ卒業後別ニ學資金ヲ徵收セズ研究セシム
京城府黃金町二丁目角 振替口座京城七一八八番 電話長二〇六〇番

胃腸藥 タラコン
村井弦齋先生 發見のタラコンが胃腸病に卓効あることは世間識者の確保せる所であつて之を連用すれば弛緩した胃腸の筋を引締め其活動を順當にし胃液の分泌を整正して消化を好くし腸の蠕動吸收を順調にして便通を整へ從來不治の難病として醫師も匙を投じた胃癌、胃潰瘍、胃擴張、胃酸過多症を始め腸の諸疾患等あらゆる胃腸病に效驗あることは既に幾萬千の重症者を救ひ得たる事實に依つて證明せられて居ますが更に今般東京
帝國醫科大學 教室並に同大學病院藥局に於て實驗ある專門大家がタラに就て研究せられた記錄に徵すれば急性は勿論慢性の胃腸病を根治し食慾を進め消化を補け健康を增進することが確實で即ち科學的に其卓効を裏書せられました所から臨床上にも亦科學上にも實驗卓効を認められた胃腸藥は古今東西を通じて其比を見ず藥史上に特筆大書すべき新發見であつて醫學の深く光澤とする處であります
定價 ……各五十錢・一圓・……
本舖 東京小石川 下富坂町廿 無量壽藥園 振替東京二〇〇二一

營業品目錄 石油、鳥類、線香、針金、傘、漆器、海產物、罐詰、乾物、雜穀、漬物各種、家具、酒、醬油、金物類、荒物、茶、細工物、紙類、土器、用具、花莚、銘、日鮮向陶磁器、履物、綿類、文具類、雨傘、セメント、コールタール、洗濯石鹼、土管、其他日鮮人向日用品一切
◎鮮人向買入
龍山▲組代理店 仁川新町 津田兄弟屋本店 長電話七六三番 振替京城三九番
京城明治町二丁目 津田兄弟屋支店 電話二〇四番 振替京城三八一番
黃海道 津田兄弟屋出張店

（欄外）潮汐 ……

伊達騒動

第五十三席

小金井芦洲講演

母子別れの盃

果てまするは私も覺悟はいたしましてござりますれど、お年召されたる母上を後に殘し參らせて先立ちまする逆さまごと、嘸かし御老年の母人が後に御難儀を……と思へば死ぬにも死なれず、母『コレ〳〵如何に心迷へばとて愚なことを申すなよ、聞くにも恐ろしき悪事、何で首尾能く成就なさんや、倅のことより賊なし、悪事加擔の者は滅亡、昔夫々に御處刑、其時其方が磔刑の刑に掛るのを此母が見るのと、明日御身代りと相成つて死ぬる命と同じと思ふか、立派に覺悟いたしてお家のためと相成つて見よ、適れ者よ、小身者でも國澤丹左衛門の倅丹三郎と申す者、僅に年二十四歳にして龜千代君、羽二十三郡六十二萬石の御館の御一命に代り毒を仰ぎて死したるは忠義な者よと云はれるぞ、此事を後で聞く母の喜びは如何であらう、覺悟なせよ、コレ丹三郎』丹『ハ、ツ、ア、お諭しに由つて無明の夢も覺め果てましてございます、仰に從つて明朝御身代りに相果てるでございませう』母『オヽ、適れ〳〵、其心は必ず忘れられるな、夜も漸く更け渡つた、今の世の名殘り親と子が別れの盃取交さう』老いたる足を踏み占めて立上つて一間より取出だしたる銚子盃『サ、丹三郎、其方が忠死の後甲斐一味の者共に證據を隠され、犬死と相成つては相成らぬ、後日のため遺書一通認めて置きやれ』丹『ハツ』何から何まで行屆いたる母ぢや人の仰せ、委細畏まりました、取出したる料紙硯、墨摺り流して、此世の名殘も涙に霞みまして筆の命毛を染め一條書いては吐息を吐き二條書いては涙を催し認め終りし遺書一通、母の前に差出だすを取上げて見れば

遺書のこと

一、私こと御存じの通り幼年にて父に別れ原田甲斐様の御引立に預り只今まで何不自由なく親子安穏に打過ぎ候御高恩有難く存じ奉り候、然るに今日兵部様御屋敷に召出だされ、取恐ぎ推參仕り候處に、當お館龜千代様は御先祖御血統違ひに由り喪ひ奉り、其上にて兵部様御子息市之正様を以て御家督御相續の事にこと御一門御邸々にて相定まり候こと故、其方明日御膳部御毒味役なるを幸ひ朝餐の中へ毒薬を入れ差上げ可申由承はり私殊の外驚き辭退致し候はんとは存じ候へ共、其座を去らず御手討にも相成らん様子故止むを得ず連判状に加名仕り歸宅いたし色々勘考仕り候へ共、假令如何なる御取計と雖も御主君に毒を奉り候へば是れ八逆の大罪、さは申せ此事[illegible]致し候ては家名の[illegible]

くも大罪加擔と有之候に由り訴へ出づべき處も無之、大公儀に訴へなば御恩を受けし原田甲斐様は直ちに御處刑仰付けらるべく、然すれば恩人に仇する五逆の大罪、千々に心を碎き忠と恩との二道に責められ、據ろなく私一命を棄て、我君様御身代りに相果て申候、不幸にして兄弟姉妹も無之きに母上に先立ち相果て候不幸の段恐れ入り奉り候へ共、之も前世の因縁と御諦め下し置かれ候やう願ひ入候、唯今までの海山の御恩報じも仕らず先立つ不孝の罪重々御詫仕り候、萬々年御壽の後泉下に拜顏仕り御恩報じ可仕候、何卒不憫の者と思召し下され逆さまながら唯一遍の御回向の程願上奉り候、先づは草々後を取急ぎ候、思ふこと凡て書殘し申さず候につき宜しく御判讀下され度候、早々

寛文三年三月 日 國澤丹三郎百拜

「オ、是れにて宜しい、斯く認めあるからは其方の忠死、犬死にも相成るまい、冥途に參つて待つて居れよ、イザ今世の別れの盃を取交さう……」

人參王

京城本町壹丁目 電話一四八〇番・一八七〇番

ツ 津村兄弟商會

俘虜の居殘り

=希望者三十名=

御批准も御調納となつたので昨今青野ヶ原收容所に既往五ヶ年憂き配所の月を眺めてゐた獨墺俘虜四百五十人は歸國の準備に夢中となり明釋命令を待つてゐる中には殆ど工業的の天分裕な者があり斯る連中三十人ばかりはそれ〴〵日本に留まつて會社工場に雇はれ天晴獨逸工業の精華をせめて日本に移植したいと手紡ぎをして居る者もあるが現在收容せられてゐる俘虜は墺國カイゼル號艦長フオンエリサベス少佐以下將校十名准士官下士卒でその貯金額は先づザツと一萬圓に達してゐると云ふ而して去る天長節には今日は日本の皇帝陛下の御誕生日だから歸國の命令があるだらうと心待ちに待つて居たがそれも空望に歸したので彼等の失望は非常なもの流石に意志の鞏固な彼等にも悲痛の表情の濃かなのには當局も大いに同情を寄せてゐると云ふ

曆

十一月十日 （舊）九月十八日 月曜日 ▲ひのへさる ▲四緑 ▲心 ▲たつみ(東南) ▲友引 ▲たひら

▼四緑◬諸事念入になすべき日
▼五黄◬我儘を通さば不利なり
▼六白◬辛抱の甲斐ある日にて萬事熟考の上にて爲さば大吉なり
▼七赤◬願つたり叶つたり●日
▼八白◬準備をなすに好き日なれど我慾を張らば却つて凶
▼九紫◬見かけ倒しの事ある日
▼一白◬身の廻りを注意すべし
▼二黒◬落付いて考へれば考へる程妙ある日なり短氣無用
▼三碧◬諸事好都合に運ぶ日にして或は慾外の利益あるや不知

うらなひ賣ります、杜撰臆測でたらめ判斷でなし、見料隨意、でなし料金の多少で精粗の調査する斷でなし、占一本の斷易なり、疑惑する者來り試みよ

永樂町一丁目 均陵庵

演藝案内

日本活動寫眞會社代理店

櫻井町 大正館 電話八七三

◎當る七日より特撰大寫眞提供
○實寫 白熊狩 長尺
◎ニコ劇 幽靈畫工 全二巻
◎米國インス會社特作 人情活劇 火の海 全六巻
本映畫は我國活動界に其人有る知られたる早川雪洲、青木鶴子の兩人主役となり有名なる米國俳優フランクボーゼージ氏等と共に櫻島爆發の實況を背景材題とし脚色したる人情活劇界の[illegible]在る我國胞の資性を知らんとせば本篇の內容を見よ
◎日活會社本年度新規大撮影 舊劇 宇都宮釣天井
お芝居にて有名なる怪談誠忠無二の大久保[illegible]石川八左衛門(尾上松之助)大工與四郎(中村扇太郎)和助め兩優の十八番劇『全五巻』
◎入場料特に普通
◎毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

本町一丁目 電話九七番 有樂館改 喜樂館

▲社會劇 正義の車 全五巻
名優ドロシーケリ嬢、ジエムスモリソン氏主演
こんな偉大な人物でも一種眼に見えぬ運命の綠に繰つられ大なる宇宙の一分子である人間がいくら焦つても定められた軌道に歩んで終に進むのです本篇の主人公『ラルフ』の生涯が適確に夫れを表看きして居ります
米國ヴアイタグラフ會社特作映畫 大滑稽チヤプリンの大冒險 二巻
○寶塚生津勇劇橋ボートレフの實寫
▲舊劇 佐原の喜三郎 日活京都派本年十月新規撮影
義理と云ふもの、前には澤山の財産も[illegible]投打もない喜三郎が[illegible]放蕩に身を持崩して無職の大親分となつた佐原で[illegible]松之助の一字を[illegible]年中無休晝夜開館

初日 大入滿員 最も新らしく撮影したる松之助、扇太郎十八番劇 宇都宮釣天井

我活動寫眞界に十役せなり如何に米國櫻島大噴火を背景材題とせる 日本 火の海 情話

大正館

胃丈夫（いじやうぶ）

胃あれば體力も强健になる頭腦も明晰になる而して有ゆる活動にも堪へ得る様に成る胃を丈夫にするには我海軍の五大軍醫が合議して製劑した健胃劑中の王と云はる、胃活を服すに限る

胃病 良薬

胃活（いかつ）

定價 胃活壹圓五十錢三十錢[illegible] 本舖 東京日本橋本銀町 大阪南久寶寺町二 山田安民藥房

睾丸のはれ

だつちよう病こうがん炎にて困る方は二錢切手封入申込あれ特効ある最新藥並に全治法を御報す 攝津國尼崎市 藤井源四郎

りん病

困る方切手三錢送れ多年の惱性も自宅で秘密に治す妙藥を人助けに無代お教へ致し升 名古屋南かじや町 武藤亀吉

資本金 貳千貳百七拾萬圓
積立金 壹千六百貳拾萬圓
總預金 參億五千萬圓

株式會社 第一銀行 京城支店

頭取 佐々木勇之助
支配人 竹村利三郎

京城本町一丁目 振替貯金京城一一番 電話二一八〇・二一八一・二八五番

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです……

京城本町二丁目角 古城賛化堂 電話一〇一番 振替七三七番

眼科專門 荻原眼科醫院

京城明治町二丁目五十六番地(宇治屋茶舖横入ル) 入院意應 電話一二六七番

荻原長藏

天授（てんじゅ）

他に類のなき菓子の様なモナカ入り甘味一粒藥

主藥は歐米醫科大學にて稱用せられ帝國醫學博士も近來專ら稱用する貴重藥にて

たんせきぜんそく百日咳感冒大熱

かたる、はしか等の熱病一切夜せき急性肺炎きかんしかたる、いんこう出で眠れぬ時一粒を服用して發汗し安眠すれば治癒すべし

リウマチス、四季引風頭痛悪寒凡て大熱病に奇効あり

二日分廿錢、四日分四十錢、七日分六十錢、十六日分一圓廿錢

發賣元 東京神田 大阪高麗橋 山崎帝國堂

若き男女の必讀書出づ(最新刊)

生殖器學全書

●洋装美本七百餘頁、價參圓五拾錢 目下割引送共貳圓八拾錢

男女の愛はこれ天の與へし人生の幸福なるも、從來これが秘事として人に語るを避く、されば若き男女はこれに關して人に問ふ事能はず知らず〳〵不衞生に陷るか又は人生の樂の滿足を知らずに不幸一生を終る者少からず、されば昔は嫁入道具の一として本書の如きものを必要とせしも偶然に非ざるなり、斯道の大家ドクトル先生に我社が編述を乞ひ、挿入の秘密畫を入れ本書を著述し、內容の豔麗、挿入の秘密は讀者をよく滿足せしむ。內容の善美は以て出版界近來の誇りたるべし、密封小包送本(暗號セキ一冊送れ)ハガキにて申込次第代金引換にて直に送本す賣行飛ぶが如く第十二版將に切れんとす特に目下特別割引中なれば此際至急御注文あれ

發行所 東京神田三崎町二ノ十一 振替東京二八〇二一番 メイルタイムス社

ふゆ 冬と タンセキ

かゝる場合にグスを服用せよ

□肺病のたんせき
□喘息のたんせき
□小兒の百日咳
□かぜのたんせき
□咽喉はれいたみ
□胸痛み息苦しく
□音聲嗄れ出でず
□胸苦しく不眠時
□たんに血の交り
□其他呼吸器病一切に奏効顯著なり

多年痼疾のタンセキを治し胸苦しきを和らげ安眠の出來る呼吸器病專門藥

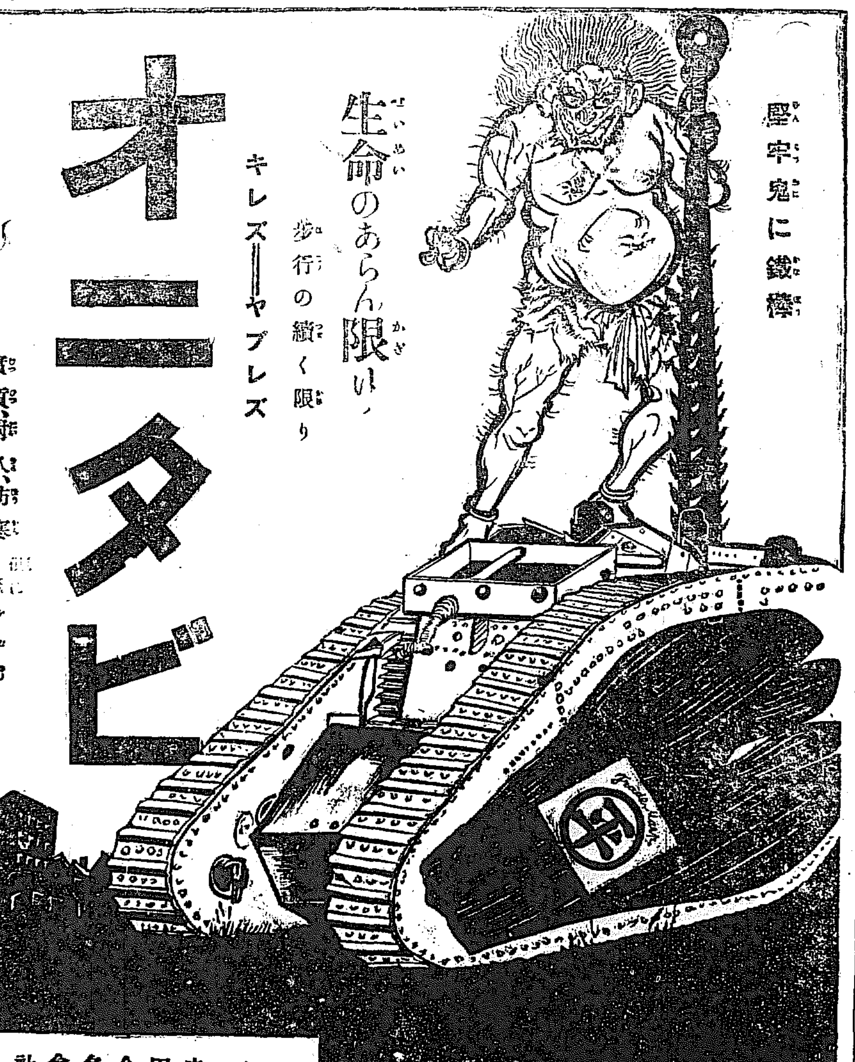
タンセキ改良劑 呼吸器散

(丸藥に呼吸器丸あり)

價 一十二錢、廿五錢、五十五錢、一圓廿錢 全國信用ある藥店に賣捌す

本舖 大阪道修町三 東京本郷町 丹平商會藥房

タンセキに伴ひ熱の出づる場合大人には丹平製劑の蛇印アンチピリン丸(滿七歳以下のコドモにはオインを併せ用ふ可し。



生命のあらん限り 歩行の續く限り

キレズーヤブレズ

實質、耐久、防寒 天下無双

オニタビ

東京 寺田合名會社

日本柱管株式會社
日本エレベーター製造株式會社
米國キヤボット會社
米國ヘルマン會社
馬淵大理石工業商會

朝鮮一手販賣 京城府長谷川町八十六番地 日米公司 電話二一五三〇番

營業科目

一、特許鐵筋「コンクリート」電柱
一、特許鐵筋「コンクリート」水道管及土管
一、特許「コンクリート」煙突
一、東松式エレベーター、リフト設計製作
一、東松式架空索道設計製作
一、捲物機械クレエン、コンベアー設計製作
一、米國キヤボット會社製塗料各種
一、米國ヘルマン會社金庫並戸扉附屬品各種
一、大理石材、並製品
其他建築材料諸器械

鷄卵配達開始

京城本町一丁目九〇 守山鷄飼育所 電話五四二番

汽車時間

京釜線 [illegible]

船舶

日本郵船仁川出帆
大連、芝罘、青島行 濟州丸 十一月廿六日正午出帆
宇品丸 十一月十七日正午出帆
營口丸 十一月十六日正午出帆
[illegible]

尼崎汽船仁川出帆 大阪行
群山木浦下ノ關 赤城丸 十一月 日後四時出
一心丸 十一月 日後四時出
神代丸 十一月 日後四時出
秀吉丸 十一月 日後四時出
君か代 十一月 日後四時出
大有丸 十一月 [illegible]
仁川海岸通 印船客御斷 高杉回漕部

大阪商船出帆
(仁川出帆)
木浦大阪行 ×安東丸 十一月 六日後四時
△群山、大阪行 大進丸 十一月 九日後四時
△三陟山丸 十一月十三日後四時
(元山出帆)
濟津行 宮島丸 十一月十二日後九時
門司、宇品、神戸、大阪行 安平丸 十一月 六日後十二時
(大連出帆)
上海、基隆、打狗行 湖北丸 十一月六日前六時 基隆丸 十一月廿日前四時
內地各港出帆日時略
御注意 [illegible]
大阪商船株式會社仁川支店 電話二番二一〇番五五〇番

共同汽船仁川出帆
▲秦皇島行 第二共同丸 十一月 日午後入港 正午出帆
▲青島直行 第十一共同丸 十一月八日午後入港 十日午前出帆
▲大連直行 第十三共同丸
朝鮮鐵道主要驛にて[illegible]
阿波共同汽船株式會社
仁川代理店 本町四丁目電話二〇七番 野口商店
元山代理店 南大門通 田口回漕部
京城取次店 河村運送店

朝鮮郵船出帆
[illegible]
本社 京城南大門通 電話長三三三 三三三
元山出張所 釜山支店
仁川代理店 堀回漕店
木浦代理店 山野回漕店
京城南大門驛前 松原運送店
其他各寄港地 二〇七店

京城日報

(年中無休刊)
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
電話番號 長六千九番 二
振替京城三〇〇番

京城日報　山東問題

米國上院に於ける山東問題は、ロッヂ氏の再提議が見事に否決せられ、こゝに最後の息の根を止むるに至れり。蓋し米國共和黨が執拗くも該問題を提げ、飽迄日本に對して敵意を挾みたるは、固より日本に對して紛糾を醸さんとしたるにもあらず、又支那のためにもあらず、所詮之を内政問題に利用し、大統領選擧の下準備を爲さんとしたるものなることは、同國に於ても既に公然評判せらるゝ所にして、其の結果が國際間に面白からざる關係を惹起すの虞あることは、識者の齊しく憂慮したる所にして、漂泊にして陋劣なき同國政界は、一時ロッヂ氏等の提論に耳を傾けたるの趣ありと雖も、一たび正議讜論の道破に遇ひ、翻然として其態度を改むるに至りたるは、さすがに文明的にして、且米國一流の執拗なき態度と云ふべきなり。

米國に於て山東問題の終熄を告げたるにつき、最も失望したるものは、いふまでもなく支那に於ける排日の一派なるべし。支那の排有識傳政策たる『以夷制夷』の企圖が、全然水泡に歸したる次第なるが、元來か、る企圖は漢唐時代ならば、いざ知らず、文明世界に於ける外交策としては、極めて低級陋劣のものにして、滿清の晩年すら之がために失敗したること屢に一再のみならざりしなり、況して二十世紀の今日に於て、其の成功を望むが如き、木に縁つて魚を求むるより愚なるは、支那人ならざるもの、盡く知悉する所なるに於てをや。是より先講和條約中、山東に關する修正案の否決せらるゝや、支那に於ける識者の徒は、米國上院に囑する空頼なるを悟り、山東問題の畢竟日支兩國の解決に待たざるべからざるに想ひたるが、今回最後の止めを刺れたるに就ては、ますく此の趨向を助長すべく、支那のためには最も喜ぶべきことならずとせず。加ふるに新に内閣の首班たりし靳總理は、初めより同樣の意見を懷き居れることなれば、かたく日支兩國の態度の將來一變すべきを疑はず。唯其れ目下同國の實情として、直ちに對獨講和條約に調印するに躊躇すべき事情あり、且又之がために山東問題につき我が邦に交渉を開始するの不可能なる状態に在るを以て、目下の態度の曖昧不明なるは蓋し止むを得ざるべし。此際に於て我は飽まで之を傍觀し、彼の對獨調印を實行するまで、交渉を遷延すべきか、はた何等かの形式に依りて交渉の前提を爲すべきかは、講究すべき問題たらずんばあらず。

吾人は支那に對して殊更に歡心を買ふの、決して賢明なる策たらざるを信ずと雖も、排日頑狼跋を冷眼に看過し、何等の同情を寄せざるも、亦決して策の得たるものにあらざるを知る。加ふるに時機は正に日支關係一新の秋に當りたる以上は、我威信を損せざるの限りに於て山東問題解決の端緒を啓くの必要を認めざる能はず。是れ獨り日支の親善を進め、東洋平和を維持する所以たらずばあらず。唯其の如何なる形式に現はれ、如何にして支那をして我が善意を感受せしむべきかは、一に當局の手腕に存するなり。

米支借款抗議　事件紛糾せむ

市俄古大陸商業銀行と米國に於て煙酒税を擔保として二千五百萬弗の大借款契約を締結したる支那財政總長徐恩元氏は來る十日横濱着港のエンプレス、オブ、エシヤ號にて歸國の途に就くなるが同氏は北渡米の重大使命となされつゝありしは米資一千萬弗を以て中米銀行を組織せんとするに在りて既に

米國資本家

の間に諒解の裡に計畫し其成算を得て渡米したるに米國に於ける投資熱の意外に熾烈なるを看取し中米銀行成立に關する諸般の事項を取纏め更に此機會に乘じて支那視察をなしたるアボット氏との間に煙酒稅借款を締結するに至りたるものなり煙酒稅は支那に於ける最も有利なる唯一の擔保物にして殊に英米トラストが前渡の形式を以て此款をなしたる際四國團は既得權侵害なりとなして抗議したる事情あり該稅

擔保の借款

は純然たる政治借款たるを以て帝國政府は曩に南北和平の成立迄借款中止の申合せに違反する米國の此措置に關し一應質問を發したる際に米國側は新借款團成立の際に繼ぐべしとなして質問の要點に觸れざる回答をなし取合はざりし模樣なれども帝國政府は更に斯る背信的行爲に對しては四國團及北京外交團の問題となすに至るべしと思惟せらるゝも米に於て既に出拔計畫を樹てたるものなれば質問抗議に應ずるが如きことなかるべく何れにしても帝國政府は出拔かれたること丈けは疑ひなければ當問題は紛糾すべし(東京)

生別

第四一　緣談　服部硯月

『差配さん、誠に申上げ兼ねますが今日の夕景まで……』

『けれども今月は平常と違ひまして大晦日で御座いますから』

『オイ北村！さう八釜しく云はんで良からう。此方樣はお間違ひがないのだから、月末になつたつて、さうきちく催促に出掛けんでも宜しい。』

澁谷は差配の催促する聲を聞いて座敷から怒鳴つた。

『いや是は若旦那でしたか、誠に不調法。恐れ入りました。ではお奧さん、晩までに乾度お間違ひのないやうに、晩頃又お伺ひ致します』

『オイオイ北村、さう吝嗇く云はでも好いと云ふのに』

『はいく畏まりました。ぢや奧さん又晩程に、はいく左樣なら』

差配は不平面をして戸外に出た。門口を離れると、

『何だい！あの馬鹿旦奴、此間中から此處のお爺坊にでれくして情慾の付いた狗犬ぢやあるまいし、後ばかり追駈け廻してるやァがら、馬鹿旦が何と云つたつて、取るだけの物は取らなければ差配の顏がつぶれらあ、それこそ大旦那が取らんでも好いと云や兎も角、今までも馬鹿旦が間で口を利くから放蕩つこいて大旦那から小言を云はれた事が一度や二度ぢやありやしない。はくしよい。ちッ、誰かが噂をしてやがるな』

美代子は差配を送つて座敷に戻つた。

『まあ大層失禮を致しました、何かと暮の忙しい仕事を頼まれまして質家の方にも參り得ず、ついお家賃のところも……』

『なァに構ふものですか。こう北村の奴も永年使つて居りますが、人を見る眼を持ちませんで、此方樣あたりも長屋の樣人も一緒にしてしまひますから困ります』

『晩迄には乾度御都合を付けますから……』

『いゝや家賃なんか決して御心配なさらないやうに、北村にも申付けて置きます』さう云つて置きます、時に大變長くお邪魔を致しました。まァんゆつくり御勘考なさつて御覽なさい、何と云つてもお姉さんの天才を此儘朽ちさせるのは惜いものです』

『いろく御親切に有難う御座います』

『ぢやお孃さん、左樣なら』

澁谷は後に心を殘して立ち去つた。

三浦の家では漸く澁谷を送り出したあとに直ぐ家の姉妹が來た、親類の交際上、又從來の恩義もあり可厭な顏も出來ずいそく座敷に出した。佐々木の姉妹は寒暄の挨拶が終るや否や、又しても澁谷の話を持出した。

『姉さん、まァ大概に考へて御覽なさいな、そりや姿には藝術とか美術とか云ふ事は分かりませんけれど、苟も角人間は食べて行かなければなりません、澁谷さんと云へば二千萬圓からの身代もあるとか云ふぢやありませんか、息子の正司さんだつて、男振なら氣立てなら、何處に押し出したつて引けは取りません、若んも一緒に引取つて上げる、姉さん家内に來られるのが氣兼ねなら、別に一家を拵へて上げる、此處甘い話が何處にあるものですか、さう決めちゃァ何う？』

『お話は能く分かつて居りますが、少し外に思ふ事も御座いますから……それに彼れも何角今先生に從いて勉強して居りますし……』

美代子は髮のほつれを搔き上げながら斯う云つた。

神仙爐

嘉道六家の詩と　劍花坊

唐には初唐の四傑と云はれた王勃、楊炯、盧照鄰、駱賓王をはじめとして、陳子昂、張九齡、沈佺期、宋之問があり、盛唐の李白、杜甫は獨り唐ばかりで無く、支那上下四千年の大詩人であり、東洋の詩人、世界の詩人である、それから孟浩然、王昌齡、高適、岑參、王維がある、中唐から晩唐にかけては韓愈、韋應物、劉長卿、孟郊、劉禹錫、杜牧之、李商隱があり、白樂天、元微之は別天地を開拓し、韓退之柳宗元は散文の大家たると同時に韻文の大家で有つた。宋には蘇東坡と云ふ大文章家兼大詩人が居る外、歐陽修、王安石同じく文章家にして詩人である、而していづれも大政治家である、なほ陸放翁も居る、黃山谷も居る、范石湖も居る、而して文天祥と云ふ殉國者にして且つ詩人も居る。

實業之日本　十一月一日號　執務力增進號

松方社長　川崎造船所怠業と…
勞働問題　激…
英氣涵養
企業と警戒時期
コールマネー
來れセレベスの農園に
執務となる室内設備
執務力增進の室内照明法
手際よき常執務進捗法
執務家の強健法
執務者の疾病防法
執務者の休養時間
執務上の住宅
第一流執務家の資格
財界判斷
日本毛織會社の價値
國際活映の價値
日清紡績の擴張
積立金處分問題
滿鐵會社の大增資
大阪商船の前途
增資後の臺灣銀行
東京日本橋 實業之日本社 振替東京三二六番

急告
赤煉瓦
右四拾萬個賣却す希望者は至急來談あれ
朝鮮京釜線大田
安井煉瓦工場

建築 設計 製圖
諸材料器械の需給方よりの申込に對しては…
京城旭町一ノ一七二 電話一四六五番
相澤工務所

漢學講義錄
○速成一ヶ年卒業○漢學研究指針○論語○日本外史○日本政記○八史略○文章軌範○唐宋名家文○近世名文○○文…
帝國漢學普及會
東京市神田區…小路町…
振替口座

製藥士
人の氣づかぬ有望職業あり小資本でも永久子孫まで傳へらる値か二月間に自宅で獨習でき
製藥部外品方…法製造…を公開…
男女誰でも出來る獨占事業開業せば利益多大なり
東京市本郷區…町十三 日本通信藥學…
新學期開講會員大募集特典提供

鷲印　今月の新譜は
…すぐ御手に入ります
長唄　橋辨慶
清元　助六曲輪菊
端唄　夕ぐれ
…　わがもの
落語　浮世風呂
家庭　秋色種其他
…ちやんの繪本
定價（兩面盤一枚）金壹圓五拾錢
拾壹月月報目錄御申込次第進呈す
京城本町二丁目
日本蓄音器商會
ニッポノホン

入學受驗者の必讀書
豫習算術
豫習國語
本日發賣
日韓書房
京城本町二丁目

畿内行脚
附 東海道行脚
山陽行脚
御札行脚
新日本見物
七日の旅
死の蔭に　德富健次郎先生
發兌元 金尾文淵堂

二十大家四十六畫伯の合作に成れる藝苑の精華

愛知耐火煉瓦株式會社株を推奬す

本邦唯一の最優等なる耐火煉瓦

△製品の需用は愈々增加す
△會社の基礎は益々強固也
△最有利割安の絶好投資物

本邦唯一の高度耐火煉瓦

製鐵冶金事業を始め各種工業の勃興、及び既設工場の擴張は共に、益々耐火煉瓦の需要を喚起し、煉瓦製造業は製品の供給に忙殺され、從つて得る所の利潤大なるものありと雖、本邦製耐火煉瓦はゼーゲル錐三十一二番（約攝氏千七百度）にして、製鐵其他金屬製煉業者の必要とする、高度の耐熱力を有する優良品を製出し得るもの無く、高度耐火煉瓦使用者の作業上常に苦痛を感じつゝあるは周知の事實にして、然るに當社はゼーゲル錐三十四五番（攝氏千八百度以上）てふ、本邦工業界の一大欠陷たらずんばあらず、本邦同業者中他の企及し能はざる最優良品を製出し得て遂に此の欠陷を補ふを得たり、殊に陸海軍造機部及び砲兵工廠が、本邦無比の良品なりと稱讚するに徵して、其眞價を知るべきなり。

當社の基礎は如斯强固なり

當社の前身たる愛知耐火煉瓦製造所は、實に明治二十年の創業にして、爾來製品の優良なる本邦無二として、遠近に其の名を知られしも規模小にして、年々增加し來る需要を充す能はず、依つて横山寅一郎、伊藤茂七、佐藤信安、黒板傳作、熊谷…等の諸氏發起人となり、資本金壹百萬圓（四分ノ一拂込）の愛知耐火煉瓦株式會社を設立し、右愛知耐火煉瓦製造所の營業一切を買收繼承し、茲に始めて技術、資本、營業三者の協調を得て、斯界に一新機軸を劃するに至れり、而して當社資本金壹百萬圓中第一回拂込金貳拾五萬圓の使途は、耐火煉、機械、土地、建物等一切に對し他に拾萬圓を固定せしめしに過ぎず、運轉資金として五六萬圓を使用し、殘金拾萬圓は現に銀行定期預金とし、將來事業擴張の資金に充當する計畫なり、而して當社製品に對する需要は次項に記載するが如き盛況にして、耐火煉瓦一本の純利益は優に一錢乃至二錢なれば、建設費の如きは二、四期を出でずして皆濟し得べし、故に當社の基礎は强固にして利益の確實なる、近來續出の所謂新設會社と同日の談にあらざるを知り得べし。

當社の事業は如斯隆盛なり

當社製品の需要多きは前身たる愛知耐火煉瓦製造所時代に於て、昨年中日本製鋼會社一ヶ所のみにても、百四拾萬本の耐火煉瓦を供給せし程にして、之が販路は唯々内地のみに止まらず、臺灣、朝鮮、滿洲及び支那、南洋等海外に於ても殆んど需給の觀あらんとす、就中當社の代理店たる臺灣商事株式會社を介して、台灣製糖會社に賣約せるもの非常に巨額に達したり、又鐵道院方面との交渉も旣に一部賣込契約の成立せるものあり、其他目下賣込契約進行中の數量は頗る多額に上るの現況なり。

需用多き赤煉瓦も亦製造す

水力電氣工事の建設其他各種土木工事の勃興と共に、近來赤煉瓦の需要頗る增加し、當會社の所在地なる名古屋を中心として、企畫されつゝある事業の需要たるに鑑しても、之に要する赤煉瓦の熱狂時代は遠からず到來すべきや火を睹るよりも明かなり、三菱は築港地十二萬坪に飛行機製作所を建設せんとし、名古屋瓦斯の大拡張に要する赤煉瓦の數は千五百萬本乃至二千萬本と稱せられ、此外白山水力、日本水力、矢作川工事、北陸水電、木曾水力、過要水力發電所等數多の大工事亦た相踵で起るべく、近く幾千百萬本の大需要は一時に殺到すへき形勢にあり。當社は此の大需要に應ぜんが爲、新たに赤煉瓦年額三千萬本の製造計畫を立て、既に三州知多に一萬坪の敷地を買收し工場建設の準備中なり、赤煉瓦製造の純利益は現在一本に付一錢なれば、當社に於て赤煉瓦製造を開始するときは、純益の更に增加すべきや言を俟たず。

時に此有利なる株を推奬す

當社は一兩月前迄新築及び各種の建築工事に全力を注ぎ居たるを、當局者の方針が堅實を旨とせるが故に、今期の配當は未だ一般株主をして滿足せしむるに至らざるも、耐火及赤煉瓦に對する需要益々增加すべきは前記の如くなれば、將來收益の增加と共に配當の增率すべきは明かなり、殊に赤煉瓦製造資金は手元有金及び利益金を以て之れに充當し、當分第二回の拂込金を要せざる如し。斯くの如く堅實にして斯く如く有利なるが故に、當社の大株主は、東京、横濱の有力者及び銀行家系統の人々にして、浮動株の如きは全然之れ無きも、弊店は特に創立當初の縁故を辿り、今回若干株を入手せるが故に、此機會に於て内壹千貳百株を限り、顧客各位日頃の愛顧に酬ひ併せて、煉瓦事業紹介の意味に於て之を江湖に推奬する所以なり。折角御見遁し無からんことを切望す。

賣出要項

賣出株數	壹千貳百株
賣出價格	壹株金拾五圓也（十二圓五十錢拂込濟）
申込單位	壹口拾株以上
申込保證金	壹株ニ付金參圓也
株券送達方法	保證金差引荷爲替にて發送す

■提供株數少數に付賣出後數日を出でずして賣切に相成候も難計に付至急御申込被下度候

有價證券 現物賣買 信託及金融
合資會社 大丸商會
東京市日本橋區南茅場町四十五番地
電話浪花（一四五六九番 一五八七番） 振替口座東京四八三六四番
受信略號（ダ）又へ（ダイ〇） 受信略號トウケイゲンダイ

…以下單位千噸）

國際勞働會議は米國主義に矛盾
米國民一般冷淡

米國は結局非公式に國際勞働會議に參加し勞働者側を代表してゴンパース氏並に資本家側より一名議員として勞働卿ウィルソン氏出席することゝなれり米國民一般が勞働會議に對して冷淡なるは全く豫想以上なり華盛頓及紐育の諸新聞紙は何れも勞働會議に關する報道を小さき標題にして第三面第四面記事として掲載しつゝあり甚だしきは華盛頓ポスト紙の如き國際遊山會議を今日の如き重大時機に於て開催するは悪戯なり是恰も葬式を出しつゝある家に押しかけて客となるが如きものなり故に國際勞働會議のなし得る最良の方法は會議を閉ぢロッキー山へでも見物に出掛け十分遊山して本國に引き取ることなりと冷罵せり斯る態度は目下米國が坑夫同盟罷業及び二十九日を以て公式に宣言されたる三角商業會議開催等の米國産業上未曾有の時機に頻せるがためのみならず一は米國一般人士が國際勞働會議を以て米國主義に矛盾せりと云ふ理由を以て同會議に反對の態度を持しつゝあるが故なり米國新聞記者より聞知する所に依れば勞働會議に反對するは單に米國一般人士に止まらずして勞働團體中の大部分も亦同樣の意見を有し鐵工組合長の如き反對者の首領株にしてゴンパース氏自らも亦胸中私かに反對意見を藏しつゝあり現にゴンパース氏は已に講和會議より歸還せる當時上院において予は講和會議の勞働委員會の議長たりし行きがかり上不本意なくも講和條約の勞働規約に同意するの餘儀なくされたりと陳べし趣なり從つて米國人の勞働規約に對する態度は二十九日上院においてなされたるキーフレット氏共和黨上院議員の演說によつて能く說明し得べく同氏は講和條約中より勞働規約の全部を削除すべきを主張し米國が世界に對して與へ得る最善の贈り物は米國自體が外部の勢力のために拘束を受くることなくして米國獨特のデモクラシーを完全にしてその例を示すにありこれ即ち勞働界に對する最も有効なる援助なるべしと(華盛頓電報)

坑夫罷業惡化か

華盛頓一日發に曰く政府は石炭坑夫に對しその行動を抑止すべく手段を取りたり坑夫の同盟罷業資金一千五百萬弗は之を分配する事を得ず彼等同盟罷業中の坑夫の行動を抑止せんとするに努めたるゴンパース氏は罷業をして惡化するの結果を來すの外なかるべしと斷言せりされば石炭坑夫同盟罷業は他の産業に蔓延せしむるに至るべしと謂けり又機械業國際同盟會頭ストーン氏は檢事總長パーマー氏に告ぐるに政府は抑止命令を發し石炭坑夫の抑壓するを得べしと信ずるも織造從業員はこれを檢束する事能はざるべしとの言を以てせり(倫敦電報)

罷業と法令侮辱

インデヤナ州一日發によれば石炭坑夫五十萬は十月三十一日夜半より同盟罷業し罷業者側首領捜索のため命令を受けたるもの八十四名ありこは彼等が若し罷業せんとせば法令を侮辱したる廉により審理に附せらる、事を意味する者也と(倫敦電報)

罷業者六十萬

米國內務卿の計算に依れば炭坑夫罷業は六十萬に達せり(紐育電報)

獨逸議會の論爭

獨逸國防大臣ノスケ氏は國民議會に於て演說し保守黨員に警告するに「政府は嚢に過激派を潰滅せしめしと同樣に動亂に對しても嚴酷なる手段に訴ふるべし」と述べたり此の一言は議場を極度に混亂せしめ保守黨及び急進派等は激烈なる論爭をなしたり(伯林電報)

埃及暴動勃發

埃及アレキサンドリアに暴動起り警官を殺し多數の死傷者を出せり(倫敦電報)

過激派侵入警戒

英國公使ジョルダン氏は外交部に向ひ新疆喀什噶爾地方に露國過激派出入し擾亂を企て居る趣につき十分取締られたしと通告したるに支那政府は同公使に對し新疆の防備に就ては十分の準備ありと回答すると同時に新疆將軍楊增新に對し嚴重に警戒せよと訓電せり(北京電報)

英支那艦隊擴張

海軍省發表に據れば英國支那艦隊は其の組織を變更し且つ擴張さる可き事明かなり(倫敦電報)

東宮殿下大演習行啓

東宮殿下には陸軍特別大演習に統監部附として御參加の爲め八日午前十時五十分御出門東京驛に行啓閑院宮殿下御使東鄕大將以下の奉送迎を受けさせられ十一時廿分御出發相成たり(東京特電)

柴東軍司令官

陸軍大演習東軍司令官柴大將は磯村參謀長其他を隨へ八日夜七時半東京驛發演習地に向へり(東京特電)

宇都宮軍司令官

宇都宮軍司令官は七日馬山重砲兵大隊憲兵隊閱兵の上八日鎮海に向へり(馬山特電)

豫算決定

閣議にて決せる來年度歲入出豫算概算左の如し(東京特電)

▲歲入經常部十億圓、同臨時部二億六千萬圓、合計十二億六千万圓

▲歲出經常部八億二千萬圓、同臨時部四億四千萬圓、合計十二億六千万圓

勞働局設置

勞働局は農商務省所轄として設置すべく決定せり(東京特電)

朝鮮棉花栽培有望

大阪支局 讀山生

◎朝鮮に於ける棉花栽培の奨勵は其成績良好にして年々內地に移入せらる、數量價格逐次增加し大正七年度に於ける朝鮮棉移入數量は一俵三百斤建に換算して九萬三千九百一俵其價格七百七萬二千八百六十八圓の移入を見たるが本年上半期間の移入額は既に七萬二千二百三十二俵にして其の價格五百四十二萬六千三百六十四圓なり本年の總移入額も亦昨年に劣らざるの移入を見るべし

◎朝鮮に於ける棉花栽培奨勵の第一計畫事業は昨年までにて略了し今や第二期計畫の實施に着手せられつゝあるが第一期の奨勵普及をなすの目的にて從來は單に南鮮地方に陸地棉栽培を試みたるが其の成績良好なるに鑑み棉花增殖の第二計畫として京畿道以北殊に西鮮各道に於ける在來棉の增殖を企劃するにありて西鮮地方の在來棉の收量及び品質は南鮮地方の陸地棉に比して敢て劣らざるが如き棉作農民の多年經驗を積みし結果として能く氣候狀態に適應せる栽培法を案じ之を實行しゐたる所以なり

◎朝鮮に於ける在來棉は本來一種のものなるに各道或ひは各郡によつて其生產品質に優劣あるは氣候風土壤の肥料及び栽培法の巧拙に基因するものにして品質種子の異なれるに非ざれば平安南道の龍岡郡並に黃海道鳳山郡に生產する棉花の如きは光澤ある上に純白にして柔軟なるは支那及び滿洲在來棉の遠く及ばざる所なり

◎朝鮮の在來棉は決して劣惡なる品種に非ずして米國產陸地棉の壘を摩すべく殊に龍岡郡鳳山郡等に產出せる棉種子の如きは各道各地より要望され西鮮地方に於ける棉種子の供給を獨占しつゝあるは之れ等地方產の良種子なるを證するものにして此の栽培反別の擴張を促し棉花の前途は頗る有望にして一般の進境を見るは言を俟たず棉花昇騰の折柄朝鮮棉栽培の大いに奮起を要すべき事と云ふ可し

政府政綱遂行
來年度國防充實

政府部內の有力者は曰く政府は昨年原首相の大命拜受以來公表せし政綱を實行する時代の宣言に基づき多年政友會の主張せし政策に就き緩急を圖り時代に順應すべく取敢ず教育、交通機關の擴充に重きを置き之を第一着手として大正八年度の歲入豫算を立て議會に臨みたるに幸ひに兩院の協贊を經て現に其實行に入りつゝあり當時政府は內閣成立匆々の際且つは大戰の影響による經濟界の安定を得ざるより爾餘の政策の遂行及び財政計畫の確立等遺憾ながら次年度に廻すの已むを得ざる次第を陳述し兩院も之を諒とした爾來政府の考慮は當面の企劃を以て妥當なりとし遂づ第一に國防充實の着手と稅制整理の一事を急務とするに決し九年度豫算案は其方針を以て編制したり目下全部確定といふに非ざれば其內容を明言し難きも新規要求の重なるものは陸海軍の整備事業に關することなり今や國際聯盟成り軍備制限の聲を聞くに當り帝國が特に陸海軍の充實を圖るは妙ならずやとの說を爲すものあるやも知れざれども聯盟は直ちに軍備を無視するものに非ず、聯盟を支持するべからず、殊に帝國今回の國防計畫は今日突如として提案せられたるに非ずして或の八八艦隊の如きは日露戰役後のものにして其體型こそ擴大したれ、戰術上の單位より論ずれば日露役當時の六六艦隊と大差なきものなり之を列强の海上武力に比し東洋平和の大責任を負擔する帝國が八八艦隊のみを有するは寧ろ其劣弱を意味せざるのみならず其の勢力を補充するに止まるものなり、世論は海上武力の不足を說くも却つて當局の緩漫を詰るの位なれば政府に於ても之れを以て滿足せんとするものに非ず、曉に新しき兵器改良要案の整備、其の新鋭武器の製作こそも必然缺くべからざるものにして是亦擴張の必要あり實に缺く只現狀の時代相應の進歩に伴はしめ改良に資するに過ぎず積極的に兵力の增加として感なりとす、歲入の計畫に就ては毫も悲觀すべきものなき也、此外各省に亘り社會の進運に伴なふべき各種の施設少からず是等も何分物價騰貴の影響を受け踐の如く遂行する能はざるは遺憾なりとす、稅制整理を主とする所得稅の稅率整理の計畫は收支の均衡を得る能はざるを以て多分郵便稅の値上げを斷行するに至らん(東京)

鮮滿片々

近海漁業振ふ

清津近海の漁業界は秋漁の盛期に入らんとし日一日と活況を呈し過般の暴風雨害に破壞せられたる漁具漁船等も漸く恢復せられたれば今後一層の活況を呈するに至らん目下の市場揚高は平均一日七八百圓に上り小鯖を主とし若干の鰈、鰤等漁獲あれど價格低廉鯖一尾四圓、鰤六鯛七八圓以上の高値也(清津)

井邑金融狀況

全南井邑金融組合の十月中成績を聞くに貸出高は四千廿圓にて回收高は二千三十圓にて月末現在高は四萬二千八百九十五圓なり貯蓄預金の預入高は一千八百五十二圓にて拂戻し高一千八百三十五圓にて月末現在高五千三百二十一圓合計現在の殘高四百七十二[illegible]

倉庫急設計畫

安東縣に於ける各貿易商は現在の野積場は結氷期間に耐へ得るや否やの話なるを以て是非共適當の地に臨時大倉庫急設の必要ありとて目下頻りに運動中なるが一方驛に於ても同時に安藤洋行にても倉庫を新築し大に荷主の便宜を計らんと欲し目下計畫中なり(安東縣)

衞生事務復舊

平壤府役所にては虎疫發生以來衞生作業を二倍に擴大して事務の進捗を計りゐたるが十一月一日より經常費を以てする平常の作業狀態に復舊したり而して本年度の計畫に成れる屎尿汲取擔器桶にては作業を全うし難く糞尿運搬車亦不足の感ありて之が補給は急を要するものあり近く市費の設けに依て追加購入し夫役等支出の途を講じ衞生事務の圓滿を計るべしと(平壤)

粟豆青豌豆精選

咸鏡北道移出農產物の大宗たる粟豆青豌豆は逐年其產額增加すると共に質良好となり內外市場に於ても北海道產に比し遜色なきものとなりしが一大缺點として調製不完全の爲め價格上騰を妨げつゝありしを以て道當局は大正七年度より之が改良を計り漸次改善の狀況にて本道產の聲價は却つて北海道產を凌駕せるものあるは實に喜ぶべき現象なるも尙ほ未だ之れが調製の改良獎勵の勵行を要すべき點多く殊に本年は稀有の旱害を蒙り凡て風水害の爲め其品質不良のもの多きを保せざるを以て道當局にては此際各農家に於ては極力調製に注意し粒撰の勵行に努め聲價を失墜せしめざる樣獎勵しつゝあるが尙ほ移出品檢查も早晩實施せらる、を以て今後一層の注意を要すと(羅南)

京城手形交換

京城手形交換所十月中に於ける交換額は五千六百八十萬九千九百十四圓にして交換の新記錄を示し其の枚數七萬四千六百九十三枚なり之を前月に比すれば交換額は五百六十六萬五千八百六圓の增加にて枚數に於て二千五枚の減少を示し更に昨年同期に比すれば二千百三萬六千餘圓及び一萬五千百餘枚の增加を示せり

京城通關貿易

十月中京城稅關通過輸移入重要品は[illegible]

輸移出品の部

大豆	[illegible]
牛皮	[illegible]
雜品	[illegible]

輸移入品の部

米	[illegible]
綿布	[illegible]
金巾	[illegible]
綾木綿	[illegible]
日本物	[illegible]
其他	[illegible]
小包	[illegible]
郵便	[illegible]

市場聯絡機關

京城府の公設市場設置に關し附近各郡に居住する蔬菜果實等の生產者をして直接市場に於て販賣せしめ又は市場內の指定小賣人に對し生產品の供給をなさしむる向ある由にて之が聯絡機關として生產販賣組合又は[illegible]

東拓改制說

東洋拓殖會社に於て最近制度改正の說を傳ふるものあるが同社は朝鮮及各出張所を支店に改め本社の直轄に移し重役は單に東京詰めとし京城支店は單に店として統一するに至らんとの說を傳ふるものあるが同社の重役は何等か本店に集中せんとする意向あるやも圖り難けれど京城支店の改正につき如何なる行方かは俄に斷じ難からん[illegible]

總督長官招待

齋藤總督は赴任の途次八日夜釜山着林關東長官を九日午後七時官邸に招待し晩餐會を催す

京城商議答申

京城商業會議所にては總督府より十月二十三日の臨時評議會に於ける朝鮮商業會議所令の諮問事項に付答申したり[illegible]

會社認可と申請

李氏外六名よりの出願に係る商事株式會社資本金三十一萬圓設立の件は六日附にて又京城所在資本金十萬圓の雲峴合資會社設立の件は五日附許可の指令ありたり次に全聖燦、金溶[illegible]等發起人となり資本金二十萬圓を以て土地賣買抵當鑑定物品委託賣買の信託事業を營むを目的とする中央信託株式會社の設立は此程申請をなしたり

製藥會社總會

市內一丁目藥業大製藥會社にては七日午後三時より京城ホテルに於て創立總會を開き左の役員を選定せり

京城取締役淺野正之助、取締役池田市太郎、同神林松吉、同大黑商松、同北島榮三、監査役中島知二郎、同市川幸次郎、同清水寅助、商支配人として藤澤義治氏就任せり

鳥瞰録

オムスク政府の撤退はお勝手の都合でもあらうが其のお勝手は此方に取つては頗る迷惑千萬であつても夫れは向ふ樣のお勝手だ▲オムスク政府が崩れてコルチャック軍がほんまの孤兒となつて共れと同時に一般經濟界の被る不安と來ては馬鹿にならぬ▲と云ふのは例の紙幣に大變動が起るからだケレンスキー札に對する市價は大分暴落した上に又々オムスク政府札がカラ駄目と來た日には目も當てられぬのだ▲オムスク政府のケツ落ちと共に身代限りをせぬ者もないとは限るまいと近行かなさも何う云ふ紙幣を受取つて好いか不安な西伯利經濟界は頗る迷惑な話にならぬ▲獨の紙幣ぢやあるまいし前夜受取つたのが翌日は木の葉に化て居るなんて何うしても西伯利にボルシエウヰキは附きものだ▲露國の過激派は穴の開いた護謨玉である▲抑せばスーと凹むが放つて置くと又膨らむ手の付け樣がない▲此の始末は火の中へでも投げ込まん限り無くならん▲嚴に消防手を承はる筈の聯合國はソイくと騷ぐ丈けで何時が來ても誰一人消火しやうとするものがない▲デニキンやユデニチの樣な消防手ではポンプの先が火事に屆き相もない▲まあ來年迄も火が燃る事だらうと放つて置く譯にも行くまい

商業及法人登記公告

佐紙株式會社取締役上田虎次ハ大正八年拾月拾八日辭任シタ

會社資本增加ノ決議 資本ノ總額金百萬圓增加 新株ニ付拂込タル株金額金貳[illegible] 大正八年七月拾日[illegible] 大正八年拾月貳拾八日登記

朝鮮銀行監事伊藤長次郎ハ大正八年拾月貳拾九日重任シタリ[illegible] 大正八年拾月貳拾九日登記

洋拓殖株式會社社債登記 總額金壹千萬圓[illegible]

[illegible]

右大正八年拾月參拾日登記

京城地方法院

店員入用

希望者自筆履歷書携帶來談あれ

活字

初號より七號迄各號約六百貫[illegible]

京城長谷川町 近澤洋紙店

第二回營業報告

貸借對照表

資産之部

銀行預金	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價証券	[illegible]
家屋	[illegible]
機械	[illegible]
器具	[illegible]
商品	[illegible]
建物	[illegible]
未拂込資本金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

資本金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
借入金	[illegible]
未拂金	[illegible]
預り金	[illegible]
假受金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

損益計算書

總益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
總損金	[illegible]
差引益金	[illegible]

利益金處分

法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
株主配當金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通り相違無之候也

大正八年十月

二巴酒造株式會社

取締役改選ノ結果高原民五郎、荒井初太郎、千葉春樹再選重任

最新刊

大正九年當用日記 積善館發行

懷中日記 積善館發行

ポケット日記

婦人日記 寶業日本社

當用日記 大正九年 博文館發行

英文日記

京城本町二 大阪屋號

日本一セール袴

別仕立 甲拾貳圓 乙七圓也

木品は弊社毛織工場にて種々研究の上製造して袴としての要點に適し優美品質優秀シヤヲラズ、を具備し且價格は製造元たる弊社より直接提供するより各地市價に比し廉價なり今回發賣開始と共に廣告の爲め當分の內一具づゝの御注文にも應ず

御希望の方はヒモ下寸法明記御注文次第引換小包にて送附す

栃木縣足利町 丸登足利織物會社

高等薄色醬油

明治町二丁目 大塚支店 電四〇一

本町一丁目 前田酒店 電一三七

本町一丁目 佐藤牧本店 電一一九・二四八

龍山驛前 中崎商店 電五五二

精巧無比帝國萬石界の覇王

○○○名譽賞牌多數受領 ○各府縣御獎勵 ○宮內省御買上

特許 三德萬石 販賣店

改良分の名器

○籾も小米もキツパリこれで改良米が一度に出來る

一等品賞

▲本器は只一度がけにて米と小米と籾の三種に手早く撰別の出來る進歩器でありまして一時間には普通八石の改良米を調製し得ます

▲又本器を麥、小麥の調製に用ゆれは一度に屑麥、帽子被り、及土砂草實を完全に區分し即座に立派な改良麥を調製し得ます

▲故に本器は今や全國に至らざる所なく受賞と年産共に全國一たる光榮を有す

▲定價表は御一報次第送呈

發賣元 京城本町四丁目二十三番地 京城花園本町支店 振替京城五七九三番

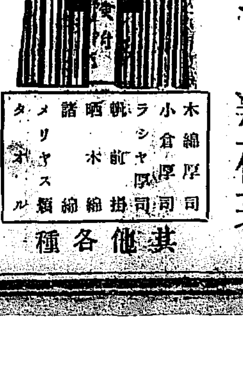
新柄 ショール

五圓以上二十五圓迄

防寒用ラクダ毛織襟卷 各種取揃申候

京城本町 塚谷洋品店 京城出張店 電話一三六番

冬あつし新荷着



木綿厚司 小倉厚司 ラシヤ厚司 帆前掛 晒木綿 諸メリヤス類 タオル 其他各種

印入タオル、厚司エリ、印袢天 よろづや足袋代理店

內外雜貨 釀造用具 卸商 京城本町一丁目(明治町通り)電話一〇一一番 富澤商店

刑事專門辯護士

京城府黃金町三丁目二十番地(大阪ドラック東側小路入ル) 木 電話長二四一三番

寺伯追悼會(釜山) [illegible]

仁川朝鮮[illegible]

下關朝米肺病[illegible]

大阪勝武[illegible]

國境横斷旅行（四七）

鍾城から惠山鎭へ

兩江拓林鐵道分岐点
將來囑目さるゝ合水
不思議な折脚病流行
コレラ豫防の爲吉州合水間に大溝を掘つて交通遮斷を爲す

鍾城にて　特派員　伊藤韓堂

合水は城津、吉州から惠山鎭に出づる唯一の道路に沿ふた一部落であつて延岩、茂山方面に出づる分岐點にも當つてをる計畫の

兩江拓林鐵道 は吉州惠山鎭間、尙此八十五哩に線路を敷設し、の合水から分岐して記者が辿つて來た山羊樓、延岩、檜坪を經由して茂山に出で古茂山に至りて淸會線と連絡する筈である。然れば此の地は將來拓林鐵道の分岐點で木材運搬の中繼地として將來大ひに繁榮すべき土地柄であるが今日では人家八九軒に過ぬホンの一寒村である北には

五千七百尺の 茂山嶺を負ひ南には數百尺の斷崖を控へ小溪流に沿ふて僅に家屋が建ち並んで居るだけで現今の地點の附近には停車場を建設すべき空地がない。何れは東か西へか合水といふ部落否市街が新設されるであらう……此の地から吉州の町へは東へ十四里であるが丁度コレラが盛んで昨日で二十名死んだとか三十名斃れたとかいふ噂が頻々である、旅人宿と書いた家に飛び込んで荷物を卸さうとすると、主人は記者を睨みながら

貴下は何處から 來なさつたかと詰問した、此の邊の人達は吉州方面のコレラ騷ぎに怖れて了つて吉州から來た人は一切村に入れないことに成つて居る、本街道を東に進み吉州へと合水への通れ道の道路は幅一間深さ四五尺掘り下げて城津から來る者は通らせても吉州から來る者は一切通らせない。無理に通らうとすると監視の若者が寄つて集つて毆り付くる、それが爲め今

合水以西の地 は物資供給の途を失ひ、城津方面より補給を仰いで居る、此のコレラ豫防の大溝には過般騎兵行軍の時にも困められたさうだ。記者が北溪水から下りて來る時所々に大きな樹が道路に倒れてゐるので何時大風が吹いたのかと思つて居つたら、是れもコレラ流行を怖る、豫防手段の一つであつたのであると聞いて大笑ひした、駐在所に行つてその話をすると

毎日此の大木 を取り除けさせるのに困つて居る、今日取り除けると夜の裡に又も倒されてゐる毎日〱同じ事を繰り返して居るがコレラ患者や吉州邑の方から來た者が夜陰に乘じて山を踰ゆると信じた結果であらうとのことだ、此の合水地方に限つて他に類例のない牛の病氣がある雄牛に限つて一夜の内に突然前肢の關節が脫臼して坐ることも立つことも出來なくなる寔に不思議な病氣があつて鮮人は之を

折脚病と呼 でをる。今年に入りてから既に十九頭も斃つたが他に傳染もせず又牝牛や馬には絕對に無いさうである。一度此の疾患に罹ると使役することが不可能であるから直ちに撲殺して食用に供し村の者は其の肉の分與を受け普通より比較的高い代價を拂つて所有者の損害の程度を償ふならしめて居る。之れが原因に就ては調査中であるが、だ判然しないさうだ。鮮人は燕麥の殼を煮て食はせる爲めだとも云ひ、或は

落葉松の實の 腐つた汁の流れ込んだ水を飲用する結果だとも云ふて居る。落葉松の繁茂は單に此の地に限らないから此の方は誤りだらうと思はれる

寺内伯薨去後の政界

大した變動もなからう
打擊を受ける後藤男仲小路氏

寺内伯薨去後の政界の分野は非常な變動があらうとは思はれんと某消息通は笑つて語る寺内伯は政界一方の巨頭であつたけれど政界に於ては比較的日が淺く陸軍に於ける程の牢固な地盤が未だ形成されて居なかつたから割合に

影響が少 なからうと思ふ、寺内伯の政治的の眞生涯はこれからだつた、陸軍の巨頭で政治的手腕を備へて居たのは山縣公を別として桂兒玉の二人であつたが寺内伯も内閣を組織するに至つて既に政治家の素質を發揮した位で乾兒や眷族の出來るのもこれからだし

末社共の 寄り集まるのもこれからだ、後藤仲小路の連中は早くから伯の傘下に集まつて居たけれども牢固不拔な地盤の構成は今日以後にあつた、貴族院でも好感を有つて迎へたけれども眞の羽翼を張るは將來にあつた。或方面には寺伯には政治家の

素質が缺 けて居ると評した者もあるが夫れは謹嚴剛直の半面を見た人の言で從來の政治家は權謀術數を倖んだが現代の政治には寺伯の如き不言實行の人を要望して居る。然し政治は一人にて行ひ得る者でない國家觀念の強い伯が羽翼を張り

地盤を固 めて所期の政治を行うたら蓋し見る可きものがあつたらうと期待して居た者も少くなかつた陸軍方面には田中陸相のやうな立派な繼者が出來て居るが政界では伯の分野を背負つて立つだけの後繼者が未だ出來て居らん

山縣公は 寺伯を自己の後繼として選して居たので其失望は思ひ遣られる伯の薨去で一番打擊を受けるのは後藤男仲小路氏等であらう、政友會は元老側と貴族院方面の接觸に相當不自由を感じよう。原首相と最も

能く諒解 し合つて居たのは寺内伯だつた、田明日賀田男石井子等の蘇へつたのも寺内伯のあつたが爲で憲政會は此機會に乘じて貴族院に喰入らうとするのだらう、平田子が一人で

朝鮮情話

戀の李文姬（六）

波瀾重疊たる半生涯
水草の如く流轉して

ばつと札束を 色を失つた相生の放蕩

N騎兵中尉に依り胸に咲く戀の花を蹂躪された李文姬はH檢事に依り再び心の園を搔亂された。男は賴り無きもの、意氣地の無いもの浮薄なもの唯女の醜態を抱いて一時のはかない快樂に耽るものと信ぜしめた。それから云ふものは李文姬の眼には男の醜態のみしか映じなかつた。金緣眼鏡をかけて、フロックコートを着て金時計をぶらさげて、厳かな口髭を生やしてゐる男も李文姬の前には何等の權威も無かつた。纎弱き女と生れながら、男を自由に驅非する痛快さは、彼女の過去の淚を全く忘れしめた、斯くて彼の女は捨鉢の女となつたのである。

明治四十五年の夏東京大角力常陸山の一行が新義州に晴天二日間を興行した時、李文姬は綺羅美やかに裝ふて見物した。そして安東縣新義州に於て一流の藝者と他も許し自から任ずる女達が、未だ祝儀を與へざるに、彼女は率先して薩内力士に對し十圓宛の花を贈いた。

『金十圓也、李文姬樣より下さる』

と呼出しが朗らかに讀み上げた時、日本の藝者は互に顏を見合せて色を失つた。

其の夜序の口三枚目の取的が贔負の客から貰つた十圓札を小て明月に登樓し、内地の土産話に什度いからと李文姬を聘らした。彼の女は其夜土地有數の紳士から聘ばれてゐたにも拘らず其取的の眞實の心にほだされて玉の腕を貸て自由になつた許りか其夜の酒食費全部も自ら負擔し、其の男が歸るに際し金二十圓を包んで與へた。

其の歌夜細の華美な行衣を無造作に著た放蕩の相生が傲然と明月に登樓し李文姬を聘んで其の服の前に一圓札二十枚を並べ一夜の契りを結ばしめよと強ひた時、李文姬は物をも云はず突然其の札束を相生の顏に投げつけて二階から降りたきり再び姿を見せなかつた。

大正二年七月大阪合併大相撲が安東縣に乘り込んだ時相生はもこの大阪の放駒となつてあの肥滿な體を再び國境に現はしたが二度と李文姬の許を訪こもせず贔負客が其事を云ふ毎に『いや非道い奴に遇ひました』と道の放駒も頭を搔いて苦笑した。

其の月の末、李文姬は急に國境から姿を隱した、土地の新聞の噂に上る頃には奉天の城内金龍亭から嬌姿として現はれ全盛を極めて居た。奉天の紳士も多數李文姬に飜弄された今も李文姬と云へば涎を落らしめる人が尠くない

大正三年二月李文姬は奉天を後に大連に移り、其の月の十六日土地一流の料亭手膝館から華々しい披露目をして藝者鑑札を受けた。

翌十七日の如きは四人の男の引張凧となつた、彼の女となら一刻價萬金をさへ厭はぬ紳士が續出した。

市會議員のIさんもさうなら滿鐵のMさんも其の大株主の一人であつた。

民州系の餘勢を代表し得るか什座かは疑問だ」云々

總理大臣が二萬圓

朝鮮總督が一萬二千圓
改正される俸給令

文武官 の俸給令が大々的に改正されるとは既報の通であるが其の要點は親任官等級の廢止と五割見當の一般增俸であるそれで新俸給令による俸給を

舊制度 と比較すると從來年俸一萬二千圓の内閣總理大臣が二萬圓、八千圓の各省大臣及び朝鮮總督が一萬二千圓、七千五百圓の鐵道院總裁及び臺灣總督關東廳長官が一萬圓、七千圓の大審院長、檢事總長、會計檢査院長行政裁判所長官が九千五百圓、六千圓の

樞密院 議長、特命全權大使、朝鮮總督府政務總監が九千圓、五千圓の内閣書記官長、法制局長官、各省次官等が八千圓と云つた具合になるのである まだ原案が出來たばかりで是から閣議を經、樞密院の

諮詢を 經なければならぬのであるが、政府の理想通りに現はされた曉には久しく問題になつてゐた官吏の生活問題も一先づ解決される譯である

慘ましい伯林の秋

到る處に乞食がゴロ〱
哀れを誘ふ癈兵の角笛

伯林獨逸よりの通信に依れば伯林の秋は淋しくも哀れなものである、誰もが伯林に入つて直眼に著くのは戰後の伯林が戰前とスッカリ姿を變へて了つた事である、伯林の町と云へば戰前は

市民の誇 であり漫遊客の羨望の的であつたが今ではデモクラシーの洪水に獨逸特有の舊慣は押し流されて其跡の伯林の風儀氣質は一種荒んで面影を潜へて居る、品格の無い言語動作の下層民が官憲の取締などは何處を吹く風と

盛に横行 し、夜は殆んど點火設備のない中世紀にでも戾つたやうで飛行機の夜間襲擊に備へた都會の樣を今も現實に殘しウンテルデンリンデン附近も恐ろしく薄暗くライプツイヒ街やフリードリヒ街のアーク燈が僅に伯林の夜を照して居るに過ぎない、然し

夜の雜沓 は豫想外で捨鉢氣分の人達が盛んに歷頹の空氣を醸らして居る。伯林の街には呼賣が大變多くなつた以前見る事の出來なかつた呼賣は靴下著類から寶石迄樣々な品を投賣して居るが是は殆ど全部亂民の盜み品で淺間しい心地がする

乞食の多 いのも又擧くもの、一つである賑かな街路に盲目な兵士が角笛を吹いて通るに屢々出遭ふ不具な癈兵は到る處徘徊つて居るとしも世界の華と謳はれた都も衰頽の影が漂ふ

五萬圓詐取

中途で發覺し檢事局送りとなる

府内八判洞百五番地李氣鏞（三十）は寬動洞百九十八番地閔庭植が資産家の上自分の妹婿なるを奇貨として閔庭植の印章及び五萬圓の手形委任狀等を僞造し貯鐵洞百三十五番地白井友之助に該僞造手形を以て金員貸與を求めたるに本人に面會の上ならではと跳付けられたるより黄金町一丁目三十一番地園之植（三九）及び札幌石（三）に情を明し十月二十日金奐（三〇）を同行して白井に面會せしめたる上該僞造手形を出し印鑑證明書を提出し現金は二十一日受取る契約をなしたる事鍾路署の探知する處となり文書僞造行使及び私印僞造詐欺未遂として檢事局に送られたり

東洋協會の武術大會 東洋協會專門學校では八日午前九時より同校に於て武術大會を開催した午前中は柔道部の大會で先づ全部員の紅白試合がある紅軍の德永副將力戰したが白軍主將大島の健鬪に依つて終に白軍の勝に歸し終つて三番勝負があつた之れも大分力の入つたものであつた午後は一時より劍道部の大會となり同校學生の三本勝負に次いで帝國劍道の型があつて來賓との對抗試合に入つた何しろ來賓は滿鐵、郵政、專修、黃金町、龍山の各武德館及び各警察署監獄等から集まつた何れも劣らぬ斯道の勇士である。足を向ふに立て、の豆安健兒の激鬪は強い立派なものであつた一番目立つたのは長刀との試合で長刀の鮮かな使ひ振りは正に萬綠叢中紅一點の觀があつた終つて模範試合に移り他迄心身を練り鍛へて閉會したのは午後四時であつた（寫眞は柔道試合）

珍らしき隱士の赤誠

恭しく聖壽を奉祝し
野葡萄獻納を願出づ

江原道鐵原郡北面朴鶴男高岩山の隱士に[illegible]と云へる人あり其の思想高く常に時流に超脫し殊に過般騷擾事件の發生以來深く心の變を憂ひ居たるが去る天長節祝日當日の如き同地より程遠からぬ天皇山に登り山頂

天皇宮敬天師堂

に於て自ら祭壇を設け恭しく東方に向ひて聖壽の無窮を奉祝し拜賀の式を擧げたるが其際るや謹て心血を注ぎて起草したる騷擾事件の奉祝文を捧讀し終氏は天長節の誥告文『擾亂臣民親睦書』を顚讀して

嚴かに遙拜式を 擧げたるが此の誥告文の内容は周易を基本として穩わたる天理の大義名分を論じたるものにして氏は其の遙拜式を単獨にて行ひ夫れより鐵原警察署に出頭して氏が天皇山より採取したる

葡萄を畏き邊に 獻納して乙夜の覽に供し度き旨を願出でたりといふ（鐵原）

英汽船遭難

巨濟島沖にて

英國汽船ハタメツト號（三千二百噸）は四日威海衛より日本へ航海中の途次七日巨濟島沖にて坐礁せる報に接し鎭海よりは驅逐艦一隻救命の爲め急派せる旨其筋に通報ありたり

毛物類

舶來品は益々高い
國産が歡迎される

そろ〱毛物の需要期となつたが本年の襯衣類肌著類の相場は昨年より四五割方で殊に舶來品は原産地が高いので多少の輸入はあつても相場は增しに騰貴する一方で現に内地で十五六圓の品は

米國では 二十五六圓もするから漫遊の外國人等は我國から其等の品を買求めて行くと云ふ有樣である、昔現今の相場は肌著襯衣の閒著で和製の純毛製上下各四圓位から七八圓見當舶來品で七八圓から十一二圓ラクダは十六七圓處である

酷寒用は 和製純毛品で七八圓から十二三圓舶來品八九圓から十四五圓ライト襯衣は上下七圓前後メリヤス襯衣は上下各四圓、編み山羊襯衣上下各十二三圓である。靴下類も昨年に比して約二倍高普通毛物で一足

一圓以上 純毛は一足一圓四五十錢見當舶來品は一圓六七十錢から三圓位綿物は一圓二三十錢から四圓近くまであり革手袋類は昨年より四五割高でセーム手袋一組七八圓キットで五六圓處である、尙無闇と舶來品を推賞する風は廢つて質の惡い米國物等は餘り歡迎されない。

出獄して窃盜

慶尙南道金海郡下界面新龍里具興龍（三二）は昨年十二月京城地方法院に於て八ヶ月の懲役に處せられ去る八月末出獄したるものなるが去る五日午前十一時頃京城郵便局前に立懸けある自轉車一輛を窃取逃亡し其足にて龍山元町一丁目田中自轉車店に來り賣却交涉中を龍山署刑事に發知され取調中なるが其他に餘罪ある見込みなり

太い野郎

住所不定尹德載（二二）は客月二十八日午前三時頃朝鮮ホテル向側路傍に西小門町五十一番地友田勇太が泥醉して仰臥し居るを見濟まし看護する風を裝ひ懷中よりニッケル懷中時計（價格六圓位）を竊取し尙も身邊を搜し居たる際恰も巡邏中なりし長谷川町派出所巡查が發見し逃げんとする處を取押へ本町署にて取調たるに前記の外本年四月頃窃盜罪にて懲役四月に處せられたる者發覺し檢事局に送らる

大邱の哀悼式

大邱にては七日午後二時官民合同光明寺に於て故寺内伯の哀悼式を擧行したるが松井府尹は大邱官民を代表し東京麻布笄町寺内壽一氏に宛左の弔電を發したり（大邱）

○太平通りのボヤ 八日午後四時十分頃太平通一丁目三十三番地安定下方の温突より發火したれば急報に接し南大門消防隊驅せ付け活動したる結果大事に至らず直ちに消し止めたり原因は溫突の火が側に在りし乾草に燃え移りたるものにて損害は僅少の見込なりと

○送別琵琶演奏會 筑前琵琶青年部家中村旭瀧氏は今回安東縣有志の招聘に應じ同地に教授所を開設する事になりたるに付其行を盛にせんと同氏後援會並に旭水會京城在住各師範等主催と成り送別琵琶演奏大會を來る十一日午後五時より本町[illegible]館に於て開催する筈なるが當日の番組三十餘番演奏曲目は左の如し ▲五絃長良堤（古賀旭照）備後三郎（平尾しづ子）扇の的（栗田映松）義士本懷（季田旭光）▲合奏紘上（本多旭映、青木旭昌、鶴田旭文）項羽下（谷家旭師）大高源吾（山村旭暉）屋島（飯田旭桂）寺坂吉右エ門（永井旭美）壇の浦（玉村旭翔）英後川（北條旭陽）宗盛（木原旭貞）小栗栖（中村旭義）楠白山（宮岡旭貞）菊之舞（法泉山旭江）藤戶の渡（法泉山坂井旭水）衣川（法泉山村旭了）

○囃子演奏會 蒲公英會にては九日午前より旭町白水樓にて謠曲並に囃子演奏會を催す番組演奏曲目左の如し ▲高砂▲田村▲胡蝶▲鐵輪▲百萬▲羽衣▲山姥▲櫻川▲紅葉狩▲吉野▲安宅▲花月▲東北▲弱法師▲小鍛冶▲紅葉狩▲熊野▲玉葛▲羽衣▲葵上▲枕慈童▲猩々▲玉ノ段▲田村▲遊行柳▲熊坂▲船辨慶一調▲化鎚▲獨吟▲祝言▲一同

○電話交換手募集 京城局では目下電話交換手募集中なるが見習中は月十五圓位の收入あり二三箇月の後本交換となれば月收十八圓以上にて漸次昇進の見込あるのみならず近く手當の增給もある由なれば志願者は此際至急同局電話係に申出づべしと

運動界

法院對本社試合 京城地方法院對京城日報庭球試合は八日午後四時より太平町鈴木商店コートに於いて舉行法院軍破れた大塚、千綿、迫、伊藤の剛敵勢であつたが遂に本社の爲に檢事連の奮鬪は目覺しかつた

二流野球試合 九日午前九時より龍山鐵道公園及驛前のグランドに於て體育協會主催の二流野球チーム爭覇戰ある筈

流氣五香湯
主治効能 せんき、せんしやく、神經痛、すりかまち、血の道、白帶下、産前産後の特効藥なり
三百年來 有名なる 西覺寺 せんき妙藥の
定價 貳拾五錢 七拾五錢 壹圓也 四拾錢 拾錢
岐阜市上加納 西覺寺
全國到る處の有名藥店にあり

商業登記公告
一、株式會社百三十銀行鎭南浦支店
平壤府南門町參百拾番地ニアル支店ハ大正八年拾月貳拾七日左ノ處ヘ移轉シタリ
平壤府南門町參百參番地ノ貳
右大正八年拾壹月六日登記
京城地方法院仁川支廳

請負公告
一、京城府避病院各建物修繕工事
右來ル十一月十二日午後二時入札ス
希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

自働車附屬品 修理用品
新荷著
多少共御用命願上候
京城南大門通三丁目九八番地
織居自働車部 電話長一〇一番

京日案內

▲古本高價買入 文光堂書店 京城本町二ノ五九 遠近多少不論御報參上
ほねつぎ 仁濟堂 旭町一丁目上（元龍平座跡）電話二五九番 荒川仁濟堂
不動產賣却
▲急告 店員募集
內地人雇員募集 光化門郵便局
內外勤社員招聘 帝國生命保險株式會社
賣却 竹村久市
ほねつぎ くじき うちみ 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場
藥劑師募集
恩給立替
毛皮なめし 西村商會
給仕小使 各一名
▲店員募集 大阪屋號書店
▲高給採用 伊丹運送店

神經衰弱 生殖器病患者に急告
陽春堂藥院

運動具全部荷揃
米國製ラケツト入荷
京城本町 篠崎運動具店

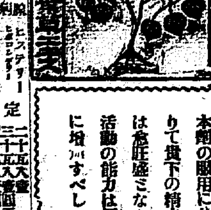
內科 眼科 小兒科
本田病院
京城肛門病痔疾療院

御化粧用 ベスパー石鹼
VESPER TOILET SAVON
大連 萬玉洋行

瀨戶外科皮膚科醫院
京城旭町二丁目
醫學士 瀨戶潔

本劑の服用に依りて貴下の精力は愈旺盛となり活動の能力は頓に增加すべし

▲支店長及支部經營者募集
月俸初給四拾五圓以上百圓
純益月額八拾圓以上確實
ドラッグ商會監督部



夜の蜘蛛 江見水蔭

『十九』 挿畫 近藤紫雲

安價なお極りの三品で酒。幸ひに近くの椅子には客が無かつた。

明るい處で見るとバチルス團の第三號と呼ぶ不良少年は、口で生意氣なことを云ふに似合はず、何處となく間抜け面をしてゐる。

何處か遺傳的に腦の一部が缺陷してゐて、知らず／＼不良少年の仲間に入つてゐるのかも知れないのだ。

斯ういふのが淺草公園には澤山ゐる。其筋でも取締るのに非常に骨を折つてゐるのだが、

巧に法網の目を潛つてゐる。家庭が嚴重過ぎても駄目。不締なら猶更駄目。公園を遊び過ぎて、歸りそびれて、ロハ臺へ泥乎腰でも掛けてゐると、直ぐ惡友が出來て、其先輩に誘惑されて、忽ち墮落して了ふのである。中には脅迫されて、强て仲間に入れられたのが、後には本物に成るのさへある。餘程教育上注意しなければ成らぬ。

『あら、斯うして明るい處で見ると、お前は飛び立派な扮裝をして、時々記憶が出て來るわよ。同伴と一緒に妾の樂屋へ、妙な歐の大一番の花籠を持込んで來た事が有るわね』とカルメン小糸は酌をして遣りながら云つた。

『然うだよ。あの時は僕、學習院の學生服を着て、[illegible]して乘込んだよ』と第三號は答へた。

『だと、あの時、それ、牧師さんの令息で彼奴と云つた、あの子供ね、あれも矢張り僞物なんだね』

『然うさ。大取太よ。バチルス團のあれがイの一號なんだ』

『わッ、あれが不良少年團の團長なの』

『彼奴はね、南極小僧と云つてね、惡い奴なんだよ』

『然うなの……』

いよ／＼大金の入つた紙入を抜いたのは、僞貴公子と知れたので、一杯食つた小糸は、今更の樣に悄氣ずにはゐられなかつた。

ダムダム彈次は、盃をグッと一氣に乾して。

『おい、お前に尋ねたいのは外でもないが、その南極小僧の本名は何んといふのだ』

『本名？それは僕にも分らない。血を喫つて誓ひを立て、兄弟同樣にしてゐても、本名なんか必用が無いんだから……』と第三號は答へた。

『成程、それは然うだ。イヤ俺は本名を知つた處で、何んにも成らないのだ。知りたいのは其所なんだ』

『駄目だよ。居所を突留めるなんて、迚も出來るもんか。ロハ臺で寢たり、活動小屋へ忍び込んで寢たり、金の有る時には千束町の銘酒屋に泊つたりね。小梅の木賃ホテルへ泊つたりするんだからね』

『けれども、お前達の仲間には、何か連絡を取る機關が有るだらう』

『それは有るさ』

『その機關で、今、何處にゐるか、突留めることは出來るだらう』

『それは出來るよ』

『どうかね、實は是非、その南極小僧に逢ひたい必要に迫られてゐるんだが……何んとか都合して呉れ無いか』

『好いとも。それは引受けた。が、最少何か美味い物を食はして呉れないか。三品お極りぢやア腹だ貧弱だからなア』

『では、口取でも、金鯱雞でも、何でも取る……や斯うしよう、此所は好い加減で切上げて、今度は何處か上等な處へ連れて行かう。どうせ今夜は呑歩くんだから……』

『ぢやア、大金で鳥料理が食ひてね』

『生意氣だなア』

『一服なら止し給へ。南極小僧の居所を突留めて上げないばかりなんだ』

『いやに附込むな。仕方が無い。では此所を引上げて、大金へ行かう』

『では、斯うして呉れ給へ。君達二人でブラ／＼先へ行つて、公園の噴水の側で待つてゐて呉れ給へ。然うすると僕は直ぐに或る方法で、南極小僧の居所を突留めて、知らせに行くから……』

『本統に頼むよ。それが巧く行つたら、別に又禮をするよ』

バチルス團第三號は、大呑込みで、三品も殘らず呑込んで、一歩先へ飛出した。

京城長谷川町鐵冷温泉前
皮膚花柳科 內科 一般外科
岩田病院
正五位勳三等 入院隨意 岩田末彥 (電話一六二〇番)

傭人業 周旋 萬年社
京城明治町一丁目 電話一六六六番

ミルクチヨコレート

日報歌壇

小夜の曲

大東 恋路(京城)

東天に雨ふくむらし黒雲の除々にひろごる月夜さいふに
ひむがしの空ゆ流るゝ雨雲のまつくろぐろと軒に迫るも
小夜の風吹きの强みつ降り出でし大粒の雨の疏らに聞ゆ
すさまじく雨の降れば籠の虫今は啼かなくひそまりにけり
上空の風吼きかもいつしかに黒雲散りて月の澄み居り
露ふくむ月の光りのまさやけく大空に滿ちたりにけり

□ 西上 榮(龍山)

まさやかに月光させば雨に濡れし羽根ふり立てゝ虫の啼き出づ
眠路遠くつゞく稻田の末にして暮れゆく秋の海光り居り
部早の秋の港のふか霧にうすれて行く人のありけり
久方の空に聳ゆる漢岳の山をあらはに秋の風吹く
朝時雨降りにし後の水だまり風のまに／＼淡き搖らぐ

□ 森木 秀水(平南)

末秋の夕となれば一筋の草の穗にさへ吹く風のあり
砂山の頂きならしほの白く暮れても見ゆる樹の間がくれに

□ 岩本 蒼生(仁川)

暫らくは封を切りかれつなつかしむみ前と書きし紫の文
思ふ事たゞに悲しと灯を消せば海らあかくも窓にさす月

□ みゆめ女(新義州)

過ぎし年まみえし君は西伯利亞の野に戰ふと文の告げ來ぬ
眞白なる雪の曠野を想ひ見ぬ君職ふと聞きし朝より

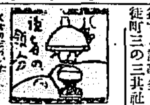
□ 香原 麥穗(群山)

白光る腹躍らせて大いなる魚の潜ける水輪渦卷く
沈默を守りて久しわれ遂に語るを厭ふ獨りとなれり

病床手記抄

草野 露彥(京城)

或る夕ぬしの知ら得ぬ手紙を受け青き封筒に寂しさ覺ゆぬ
よき人の消息めきたるぬし知らぬこの青き封筒に我身愛しむ
コスモスの押花さへもこぼれ出ぬぬしの知らぬ青き封筒に
見も知らぬ青き封筒の人戀ひつ見やる空はもさのぐもりせり
誰なもさ宛名は書かじひさり散まく夜な時雨の降り出でにけり
名を呼ばれ診察室のドア押す我の心のつゝましきかな
背皮なる聖書の金文字薄光るテーブルの上の秋のまひる日
いたづきの身は淋しやな人さはすみつ黒のダリアの幾日か眼馴れぬ
黒のダリアの幾日か眼馴れぬどうにでもなれよさ我身をはかなみつ
黒のダリアに泪塞にし朝々な光り冷たき驗温器心さみ／＼脇にはさめり
起けて又しも熱の出でぬれば悲しき儘に藥ふくめり



新刊紹介

▲朝鮮及滿洲(一四九) 世界に於ける日本及日本民族の地位を論じて朝鮮問題に及ぶ(釋尾旭邦)朝鮮人に諭ふ(同)朝鮮の時局に就て(佐々木慶南道知事外四氏)鮮人學校歷訪記(記者)其他朝鮮に關する有益々興味なる記事を掲ぐ(四十錢 京城南山町一の一四其社)

▲改造(生活現狀打破號) 勞働組合公認問題に對する諸名家の意見、經濟戰と徵兵(將柳博士)八時間制と關西資本家の立場(?)の和【(生田長江 職工志願の記 (濱本浩)其他及び花湯ヶ原情話(澤田撫松)正宗白鳥、錦井克之(吉田絃二郎)の創作三篇 六十錢、東京芝區櫻田久保町七其社)

▲繪本稗史小說 此の篇には飛彈匠物語(六樹園)閑情末摘花(松亭金水)月氷奇緣(曲亭馬琴)の三種を納む何れも江戶時代の面白き人情本にして插畫も縮刷して掲げたり(五十八錢、東京博文館)

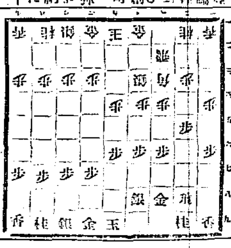
▲考へ方(三の三) 有益にして多方面に亘る數學漢文の研究雜誌なり(二十五錢、東京神田區北神保町一三其社)

▲獵界時報(一の一) 狩獵專門雜誌にて斯界の人の一讀を要すべき有益なる記事多し(三十錢東京下谷御徒町三の三其社)

▲私は數年前より頭の一部へかけて一面の兩脇の皮膚が赤くなり銅貨大に赤く[illegible]りましていろ／＼治療致しましても全治しませず困りて居ます大方讀者の中に療法御存知の方がおりましたら何卒御[illegible]

將棋新手合(第一)

於京城黄金町三丁目三五 (電話二〇二八)
講評 不
角落 △京城 溝呂木光治(六段) ▲釜山 中村鶴太郎(二段)
(圖は三二飛迄の局面)
△持駒 溝呂木氏 なし ▲中村氏 なし



△四八銀 ▲三四步 △五六步 ▲五四步 △四六步 ▲四四步 △三六步 ▲三三銀 △三八金 ▲四三銀 △一六步 ▲一四步 △二五步 ▲三三桂 △三六步(イ) ▲三二飛 (ロ) △六八銀 ▲六二玉 △五七銀左 ▲七二玉 △五八玉 ▲五二金 △六八金 ▲六二步 (ハ) △六六步 ▲六三金 (ニ)(以下次號)
△(イ)三六步は早し
△(ロ)三二飛は正法なり此處上手方三六步突きの早きを尤むる策戰に五二飛と指す手あり即ち奇法なり
▲(ハ)六四步は早し
△(ニ)六三金も早し八二玉と締るを得さす

名刺
京城 太平堂
電話一七二二番 振京一三三六七番

致を願ひます(三十才男)▲愛讀者竹様へ 私も子供を一人貰ひ度いとおもふのでございますが誰方かお世話下さいませんか但四歳まで位で好いと思ひますが(蘭胴女)▲濟州島の地理産業等を調べたいんですが何か好參考書は有りますまいか御示教を乞ふ(エス生)▲南部製鐵所の鐵瓶拔き方法を簡易にして且つ速かなる有効法を御教示を願ふ買入れしより既に三年[illegible]其の間種々他より教はりし事共試みしも今に於て何等の効なし尤も平素は用ひず冬期に入り使用するのみに限る湯垢も溶着せず甚だ困難す(鐵瓶困生)▲京城慶苑某商の店人某は恐ろしく横柄なる人物なり[illegible]執れ人民其と呼捨にせし惡道なり[illegible]ならん但しは李王家の[illegible]に著る然るに[illegible]か更に角取締の必要ありと愚考す(赤毛布)▲六日本町一丁目ますや呉服店前にて二人の砲兵が一等卒[illegible]を取り陽で打つ蹴つでけるは何んの有様か原因は缺禮とかだ缺禮したのは惡いが一寸注意すれば濟む事に大道の眞中で人は黒山ほど居る前で一人か相手に二人がける打つ蹴るは餘り[illegible]はまいが一つ[illegible]すべきは[illegible]に入つた人は[illegible]除の味を知らぬ地方人又は[illegible]く親が是れを見たなら如何に[illegible]だらう何卒出金文を揭げ砲兵卒の[illegible]者を希望します(實見生)▲南[illegible]へより昔清年會野球[illegible]諸子の[illegible]なる其の練習はやがては球界の大[illegible]たらん諸へよ！(夢幻の星)

京都 たまや出張店 明治町二 電話二九六

英米造船優劣

米國種類別に入る主要國[illegible]示し始むる六箇年の間何國もが[illegible]造船を許さるの[illegible]ありしが[illegible]平和に依るもの約九割を占む私人[illegible]造船に係る造船及び各地方を通[illegible]▲進水せる[illegible]引渡▲建造中のもの[illegible]▲建造未着手のもの[illegible]三三〇〇〇[illegible]で近き將來に於て觀前の狀態の戰[illegible]獲得せる造船上の優越[illegible]文手待ありて國際許文に應じ難[illegible]は世界の造船高よりも尚に示し來たれるを以て英國は[illegible]近き[illegible]恐らく一九二〇[illegible]

資本金壹千萬圓
(年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並に政府預金業務取扱中候)
株式會社 朝鮮殖產銀行
京城府南大門通二丁目
頭取 三島太郎
電話 長 六〇〇・一〇一四番
振替貯金口座 京城 一〇九番
道金庫 特別當座 一〇三番
支店及派出所
(京畿道)仁川、水原、開城 (忠清北道)清州、忠州 (忠清南道)公州、鳥致院、大田、論山、江景 (全羅北道)全州、群山、井邑、南原、裡里 (全羅南道)光州、松汀里、木浦、麗水、務安 (慶尚北道)大邱、浦項、金泉、尙州 (慶尚南道)晋州、馬山、統營、密陽、釜山、東萊 (黄海道)海州、沙里院 (平安南道)鎭南浦 (平安北道)新義州、江界 (江原道)春川、鐵原、江陵 (咸鏡南道)元山、咸興、北靑 (咸鏡北道)淸津、鏡城 其外內地各要地に出張所有之候

味噌の横綱 ほまれ味噌

風邪には 大學病院撰範方劑
KAZEPIRIN
カゼピリン (熱)(風)
本舖 淺野榮天堂藥房
鮮滿無數の特約店に販賣す

にせドラッグが澤山出來ました

りん病 ばい毒 請合藥
●腦病梅毒丸は治療劑とし梅毒藥主劑は經驗的內服藥として近來學上最有効と鑑定し斯界に貢獻せる高峯醫學博士の名を保証す吾は前述の証言に違ふべき事を發見せる時は
小振替 百圓 進呈

にせ物あり 有田 取扱お斷り
●あらゆる治療をすむ効きき著は兎に角一度來診あれ

京城本町大門外停車場通 有田ドラッグ朝鮮本部
京城黄金町三丁目電車通 有田ドラッグ (長電話三八三番)
龍山 漢兵塲前
釜山大廳町二丁目
元山本町三丁目
平壤撰町十二番地
仁川宮町二丁目
大邱弓町停車塲前
開城南本町二八九
晋州大安洞樂町
大連 岩代町
鎭南浦三和町五五
全國の都市に支店あり

終に至るとにせが出來るヨ

有田ドラッグ